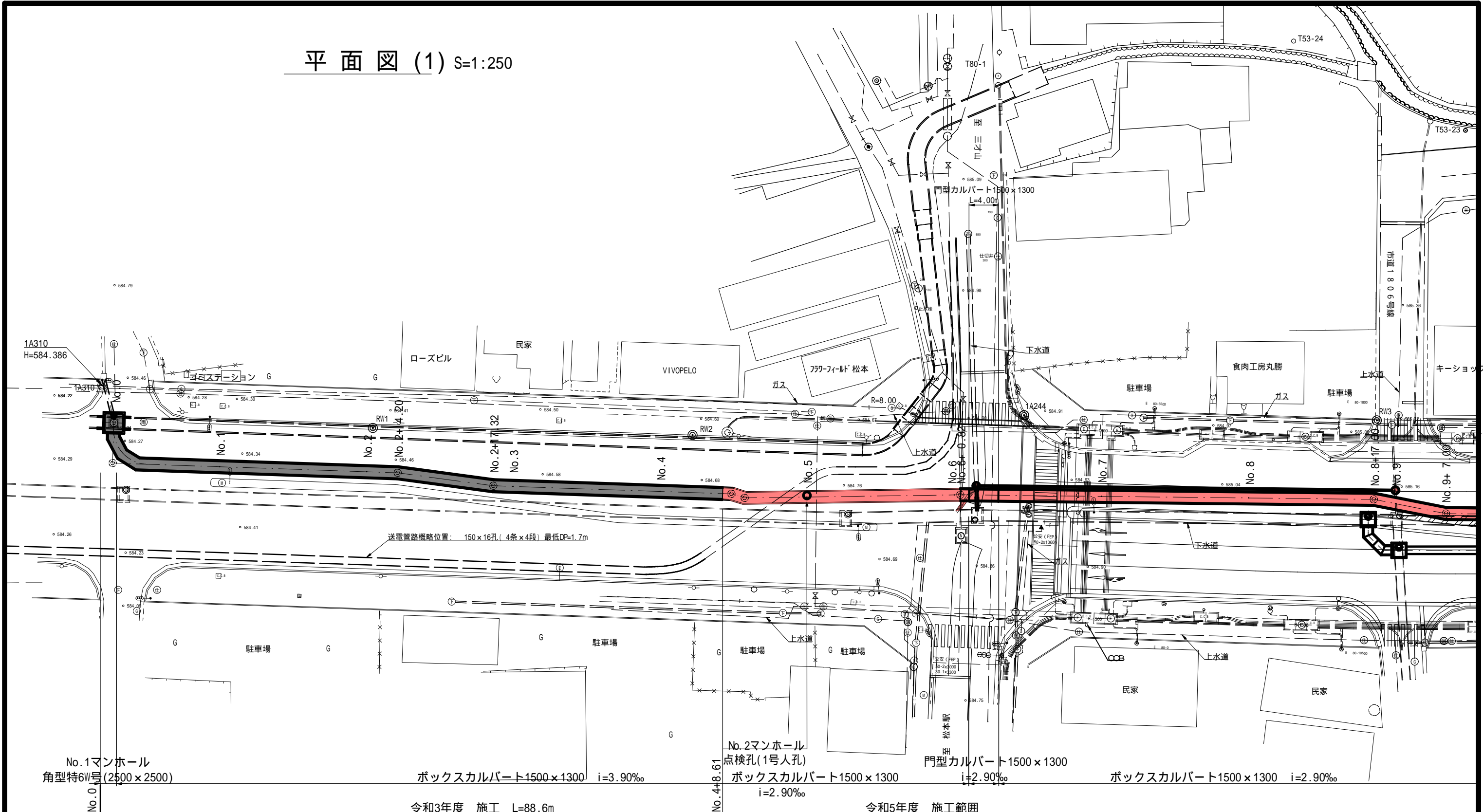


平面図(1) S=1:250



基準点座標一覧表

測点	X	Y
1A310	26471.915	-48188.453
1A244	26467.863	-48063.181
10B14	26463.895	-47947.482
1A242	26465.682	-47836.252

中間点(IP)座標一覧表

測点	X	Y
BP	26466.848	-48186.885
IP1	26461.387	-48187.056
IP2	26460.058	-48148.337
IP3	26458.303	-48135.341
IP4-1	26457.205	-48102.988
IP4-2	26456.650	-48101.172
IP5	26457.076	-48071.873
IP6	26456.457	-48015.696
IP7	26454.525	-48005.884
IP8	26453.897	-47958.711
IP9	26461.432	-47903.591
IP10	26460.893	-47863.267
IP11	26428.720	-47649.721

中間点(NO.)座標一覧表

測点	X	Y
NO.1	26460.888	-48172.528
NO.2	26460.202	-48152.540
NO.3	26458.212	-48132.662
NO.4	26457.534	-48112.673
NO.5	26456.770	-48092.716
NO.6	26457.048	-48072.692
NO.7	26456.865	-48052.694
NO.8	26456.644	-48032.695
NO.9	26455.878	-48012.753
NO.10	26454.352	-47992.886
NO.11	26454.086	-47972.888
NO.12	26454.686	-47952.943
NO.13	26457.394	-47933.127
NO.14	26460.103	-47913.311
NO.15	26461.296	-47893.403
NO.16	26461.029	-47873.404
NO.17	26459.424	-47853.515
NO.18	26456.444	-47833.739

凡例

雨水計画	——
道路計画	——
既設雨水渠	——
下水道-合流渠設備	——
下水道	——
上水道	——
ガス	——
NTT	——
CCBOX	——
中部電力送電	——

注) 既存埋設物との交差部の施工は注意して行うものとし、必要に応じて施工前に試掘による確認を行うこと。

工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事

番号 1/15 平面図(1) 縮尺 S=1:250

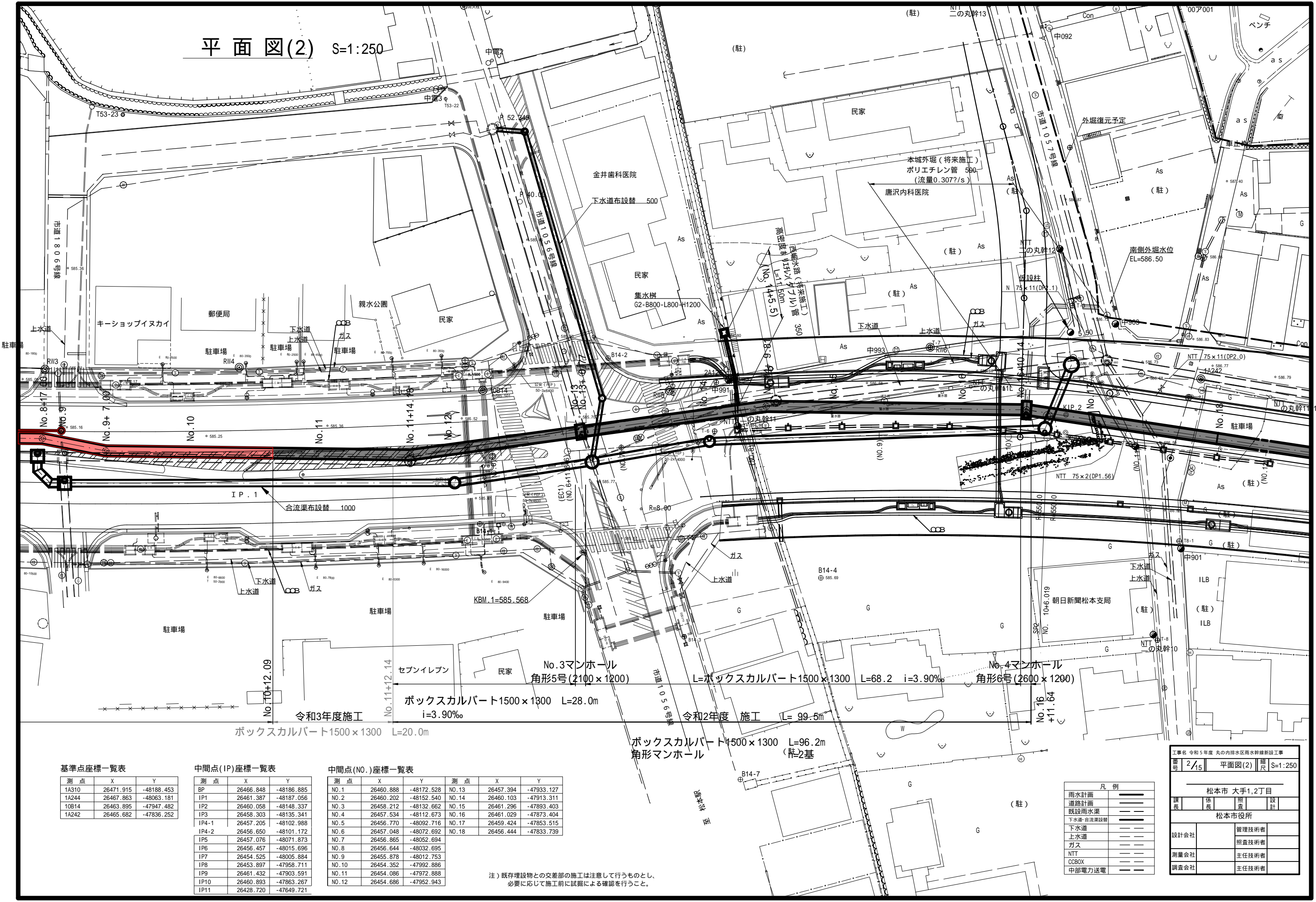
松本市 大手1,2丁目

課長	係長	調査	設計

松本市役所

設計会社	管理技術者
測量会社	調査技術者
調査会社	主任技術者
	主任技術者

平面図(2) S=1:250



基準点座標一覧表

測点	X	Y
1A310	26471.915	-48188.453
1A244	26467.863	-48063.181
10B14	26463.895	-47947.482
1A242	26465.682	-47836.252

中間点(IP)座標一覧表

測点	X	Y
BP	26466.848	-48186.885
IP1	26461.387	-48187.056
IP2	26460.058	-48148.337
IP3	26458.303	-48135.341
IP4-1	26457.205	-48102.988
IP4-2	26456.650	-48101.172
IP5	26457.076	-48071.873
IP6	26456.457	-48015.696
IP7	26454.525	-48005.884
IP8	26453.897	-47958.711
IP9	26461.432	-47903.591
IP10	26460.893	-47863.267
IP11	26428.720	-47649.721

中間点(NO.)座標一覧表

測点	X	Y	測点	X	Y
NO.1	26460.888	-48172.528	NO.13	26457.394	-47933.127
NO.2	26460.202	-48152.540	NO.14	26460.103	-47913.311
NO.3	26458.212	-48132.662	NO.15	26461.296	-47893.403
NO.4	26457.534	-48112.673	NO.16	26461.029	-47873.404
NO.5	26456.770	-48092.716	NO.17	26459.424	-47853.515
NO.6	26457.048	-48072.692	NO.18	26456.444	-47833.739
NO.7	26456.865	-48052.694			
NO.8	26456.644	-48032.695			
NO.9	26455.878	-48012.753			
NO.10	26454.352	-47992.886			
NO.11	26454.086	-47972.888			
NO.12	26454.686	-47952.943			

注) 既存埋設物との交差部の施工は注意して行うものとし、必要に応じて施工前に試掘による確認を行うこと。

凡例

雨水計画	——
道路計画	——
既設雨水渠	——
下水道・合流渠線跡	——
下水道	——
上水道	——
ガス	——
NTT	——
CCBOX	——
中部電力送電	——

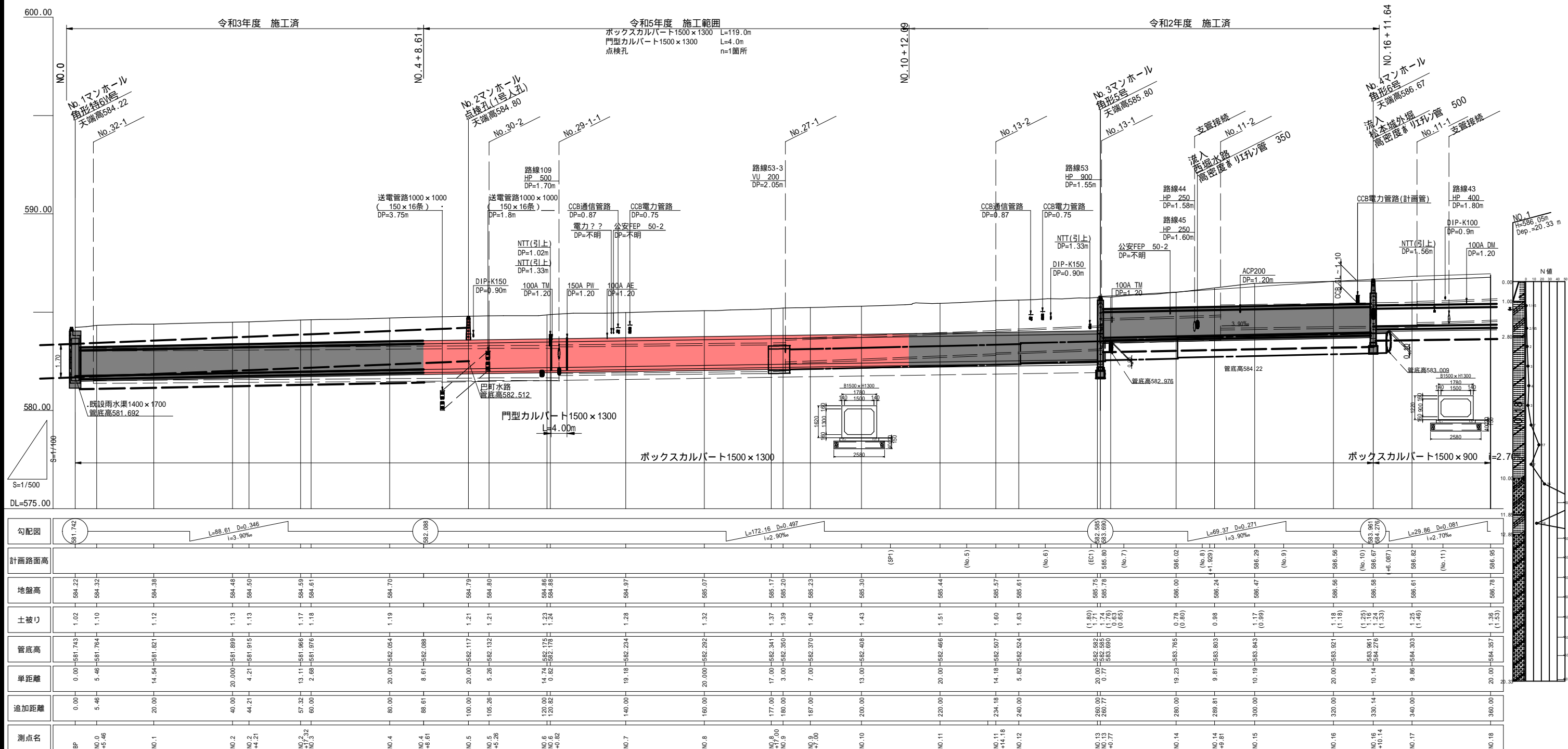
工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事
 図号 2/15 平面図(2) 縮尺 S=1:250

松本市 大手1,2丁目

課長	係長	監査	設計
松本市役所			
設計会社	管理技術者		
測量会社	照査技術者		
調査会社	主任技術者		

縦断図

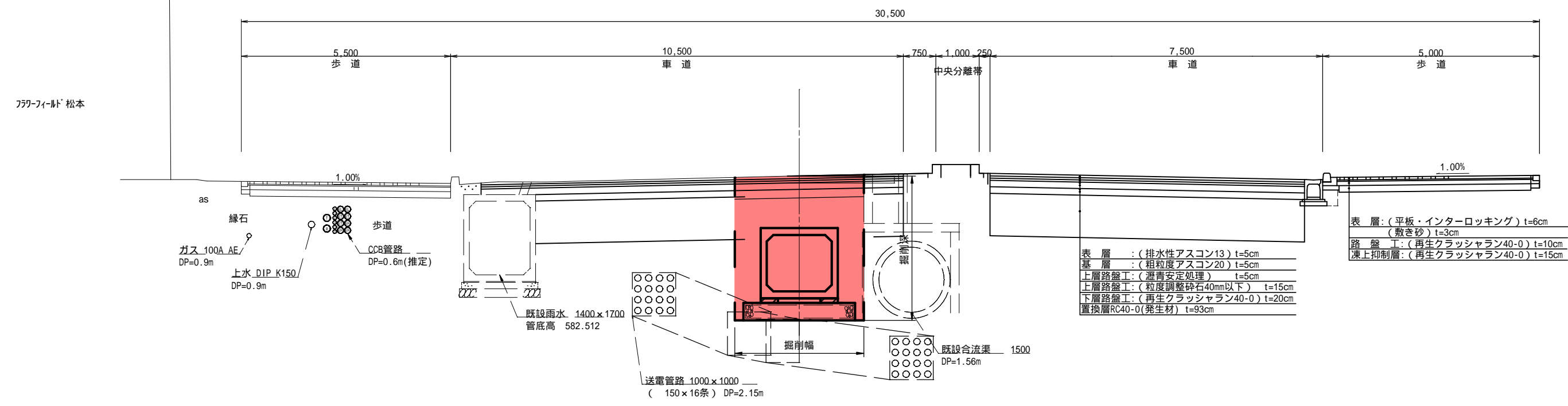
H=1:100
V=1:500



()内の値は道路計画高からの土被り

工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
冊数	3/15	図名	縦断図
		縮尺	H=1:100 V=1:500
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	管理技術者		
	照査技術者		
測量会社	主任技術者		
調査会社	主任技術者		

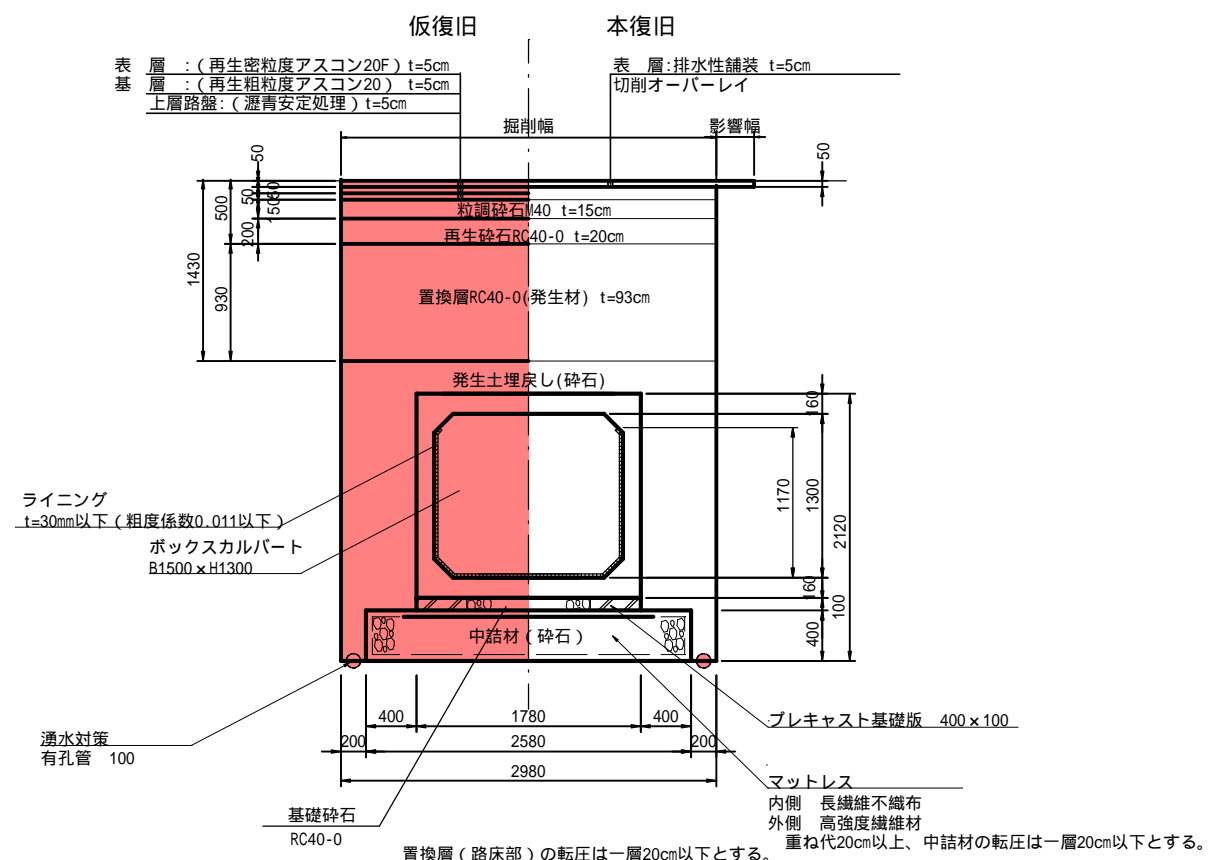
標準断面図 S=1:50



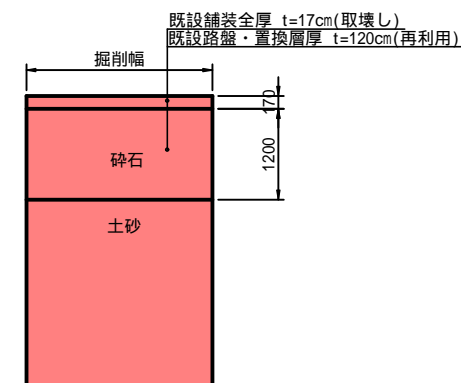
- 表層: (平板・インターロッキング) t=6cm
(敷き砂) t=3cm
- 路盤工: (再生クラッシャーラン40-0) t=10cm
- 凍上抑制層: (再生クラッシャーラン40-0) t=15cm
- 表層: (排水性アスコン13) t=5cm
- 基層: (粗粒度アスコン20) t=5cm
- 上層路盤工: (瀝青安定処理) t=5cm
- 上層路盤工: (粒度調整砕石40mm以下) t=15cm
- 下層路盤工: (再生クラッシャーラン40-0) t=20cm
- 置換層RC40-0(発生材) t=93cm

道路土工図 S=1:30

改良済み区間 (No.0 ~ No.9+7.00)

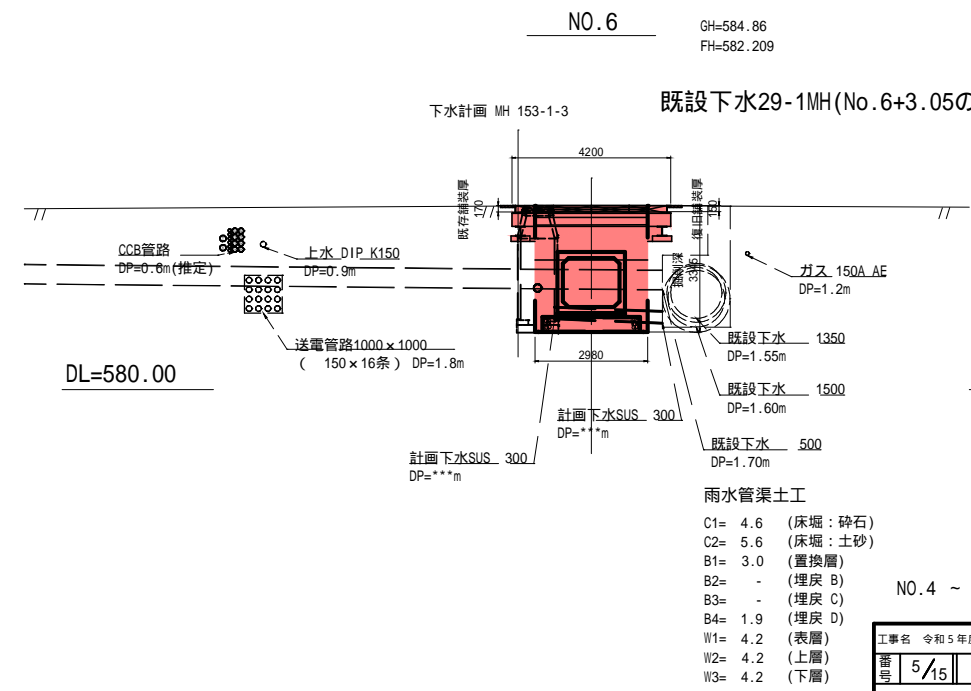
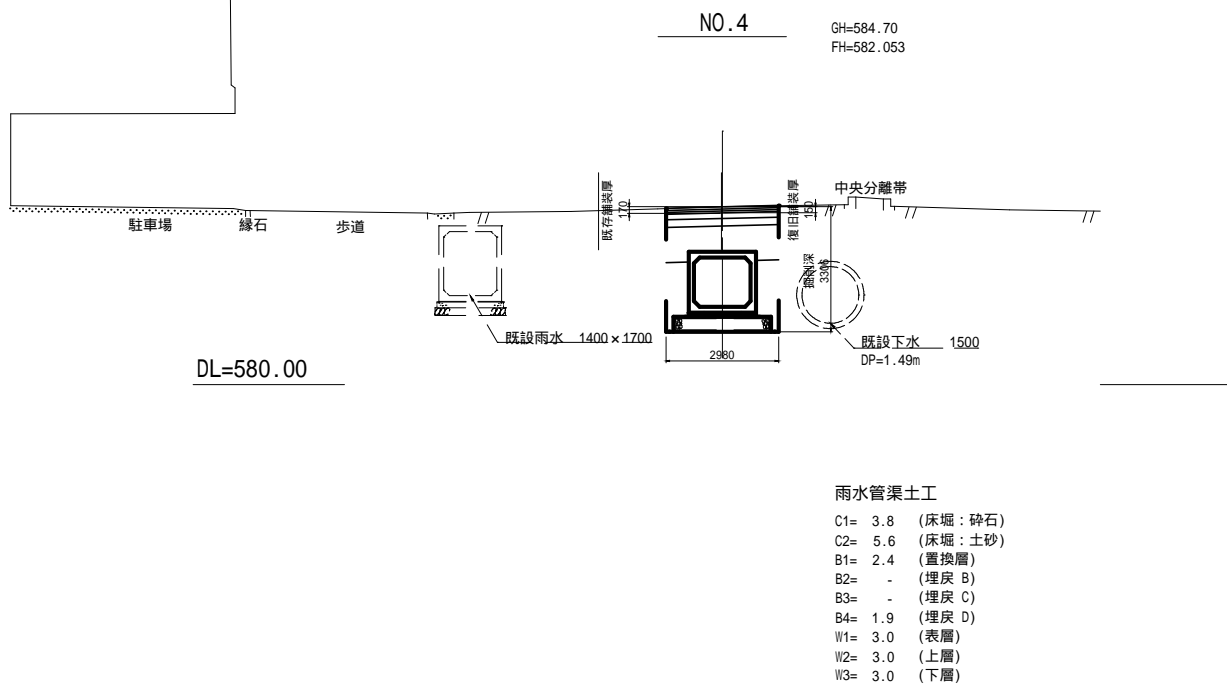
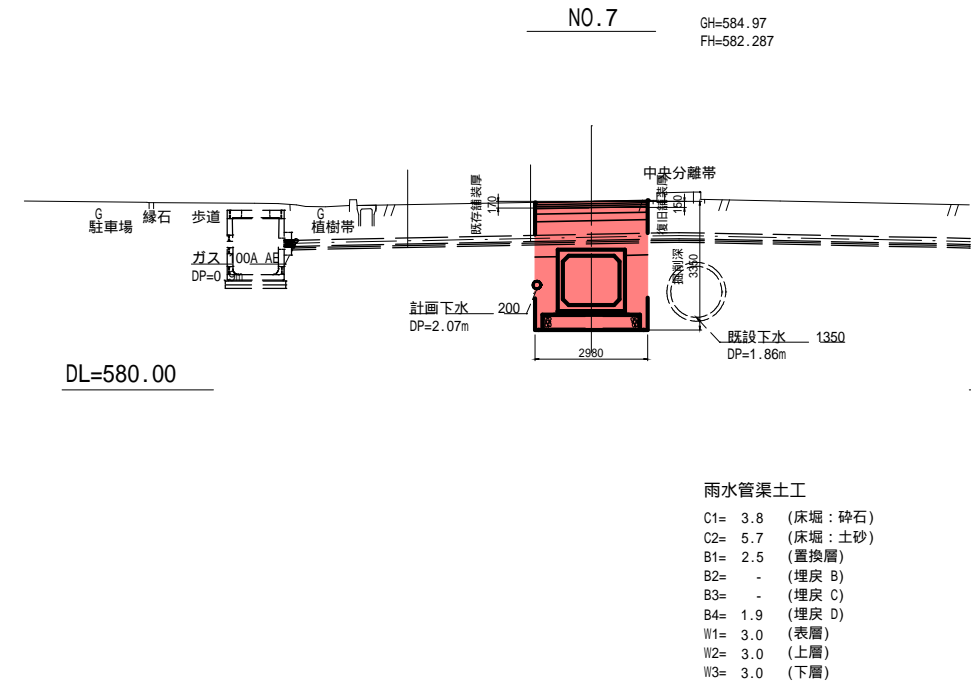
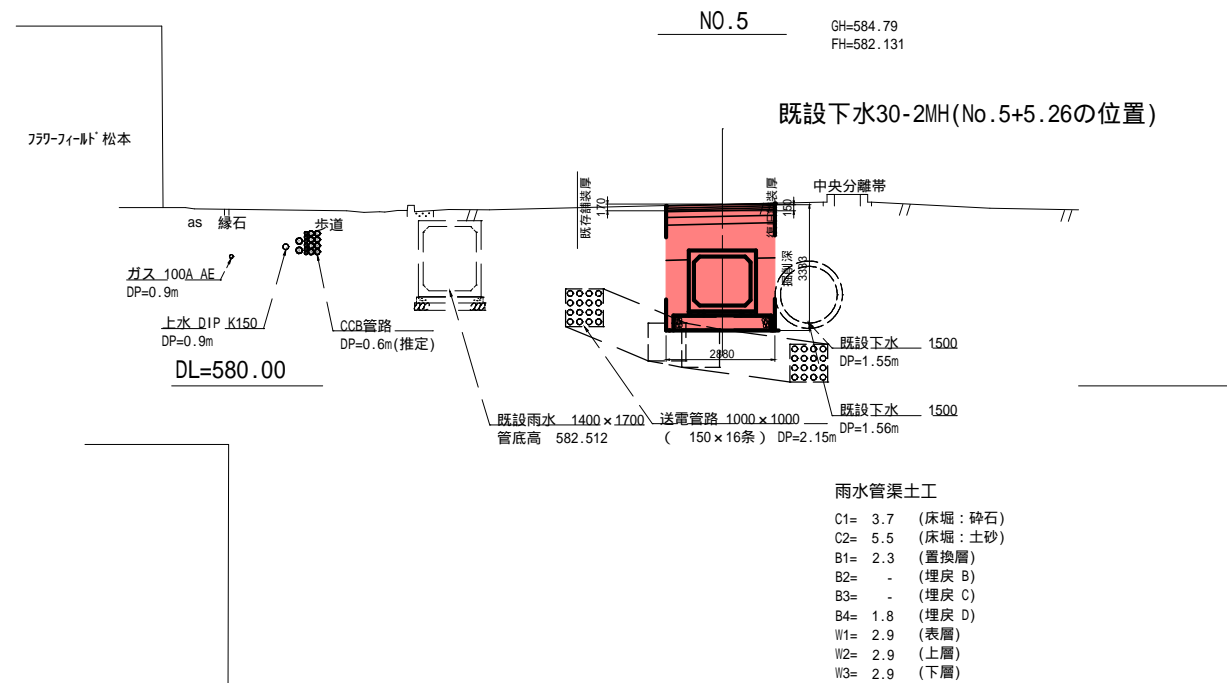


改良済み区間 (No.0 ~ No.9+7.00) S=1:50



工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	3/15	標準断面図	道路土工図
課長	係長	調査	設計
松本市 大手1,2丁目			
松本市役所			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	

横断図(1) S =1:100



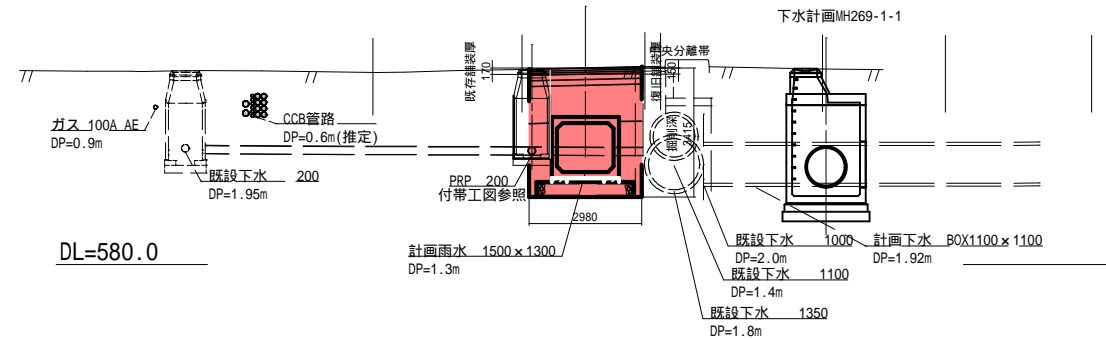
NO.4 ~ NO.7

工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	5/15	横断図(1)	縮尺 S=1:100
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	管理技術者		
	照査技術者		
測量会社	主任技術者		
調査会社	主任技術者		

横断図(2) S =1:100

NO.9

GH=585.20
FH=582.443

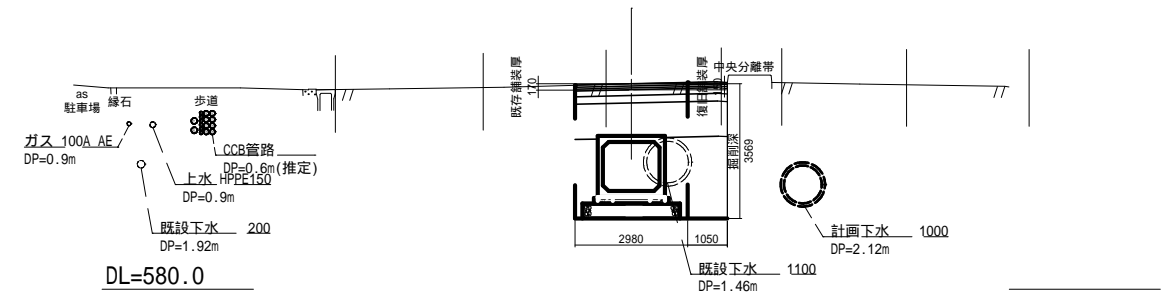


雨水管渠土工

- C1= 3.8 (床堀: 砕石)
- C2= 5.7 (床堀: 土砂)
- B1= 2.5 (置換層)
- B2= - (埋戻 B)
- B3= - (埋戻 C)
- B4= 1.9 (埋戻 D)
- W1= 3.0 (表層)
- W2= 3.0 (上層)
- W3= 3.0 (下層)

NO.11+2.11
道路測点SP1+12.619

GH=585.44
FH=582.607

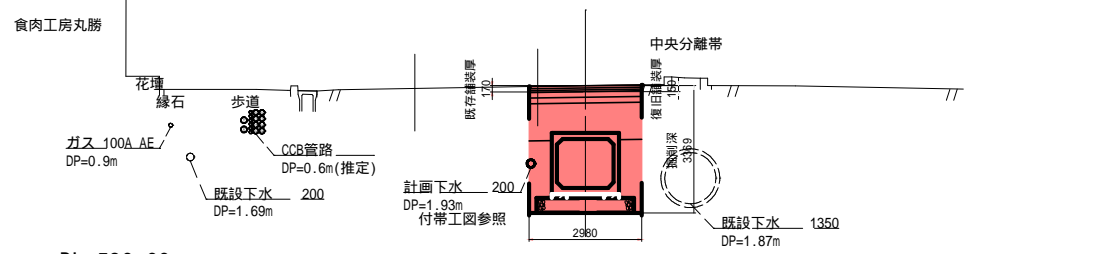


雨水管渠土工

- C1= 3.7 (床堀: 砕石)
- C2= 8.6 (床堀: 土砂)
- B1= 3.6 (置換層)
- B2= - (埋戻 B)
- B3= 3.4 (埋戻 C)
- B4= 1.1 (埋戻 D)
- W1= 4.0 (表層)
- W2= 4.0 (上層)
- W3= 4.0 (下層)

NO.8

GH=585.07
FH=582.365

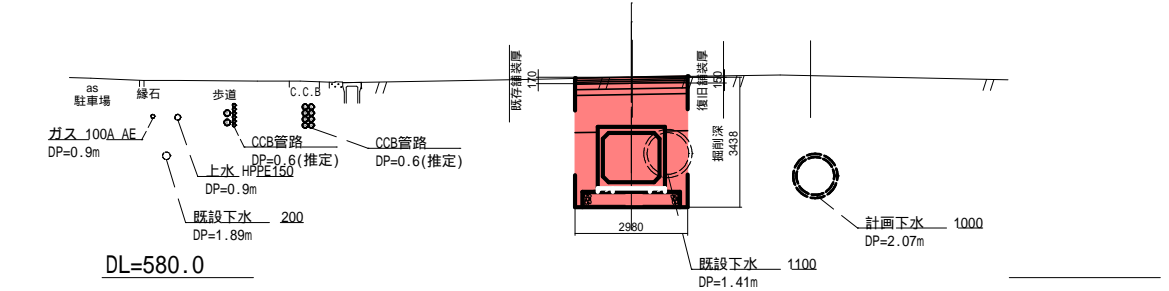


雨水管渠土工

- C1= 3.8 (床堀: 砕石)
- C2= 5.7 (床堀: 土砂)
- B1= 2.5 (置換層)
- B2= - (埋戻 B)
- B3= - (埋戻 C)
- B4= 1.9 (埋戻 D)
- W1= 3.0 (表層)
- W2= 3.0 (上層)
- W3= 3.0 (下層)

NO.10

GH=585.30
FH=582.521



雨水管渠土工

- C1= 3.8 (床堀: 砕石)
- C2= 5.8 (床堀: 土砂)
- B1= 2.5 (置換層)
- B2= - (埋戻 B)
- B3= - (埋戻 C)
- B4= 1.9 (埋戻 D)
- W1= 3.0 (表層)
- W2= 3.0 (上層)
- W3= 3.0 (下層)

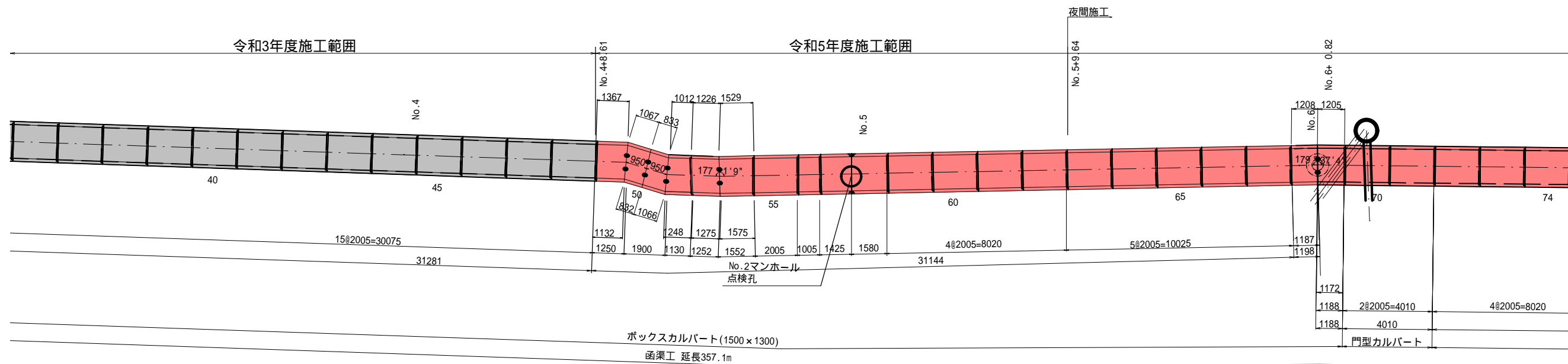
NO.8 ~ NO.11+2.11

工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	6/15	横断図(2)	縮尺 S=1:100
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	管理技術者		
	照査技術者		
測量会社	主任技術者		
調査会社	主任技術者		

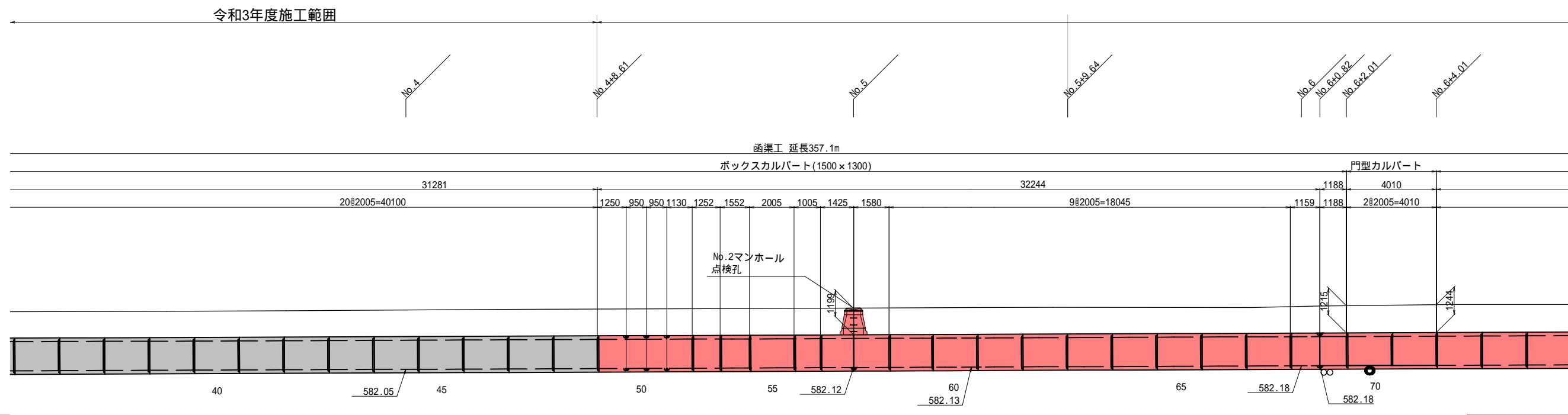
函渠工 割付図(1)

製品長に施工目地5mm含む

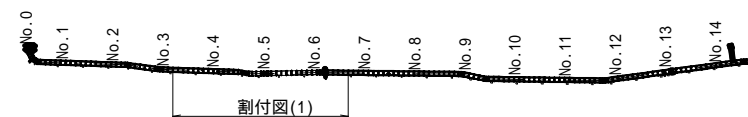
平面図 S=1:100



側面図 S=1:100



全体図 S=1:1500

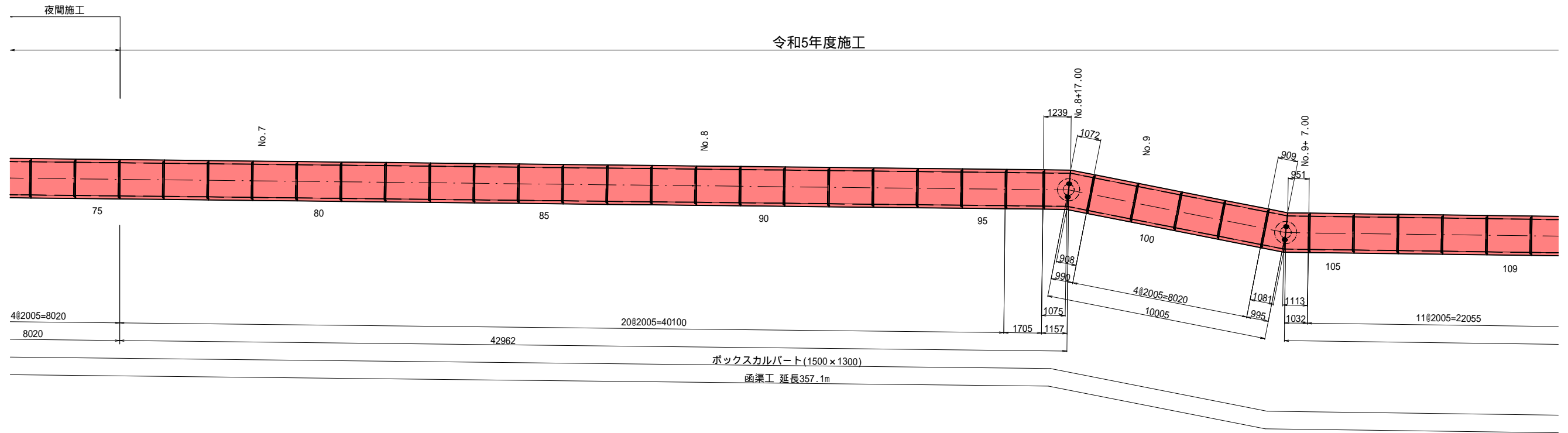


工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	7/15	函渠工 割付図(1)	縮尺 S=1:100
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	管理技術者		
	照査技術者		
測量会社	主任技術者		
調査会社	主任技術者		

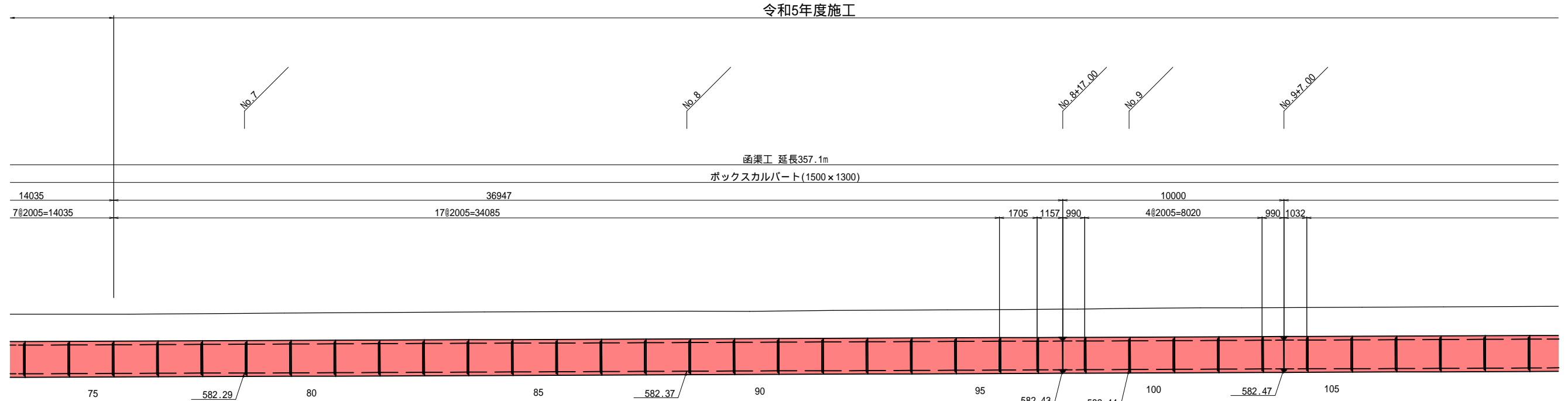
函渠工 割付図(2)

製品長に施工目地5m含む

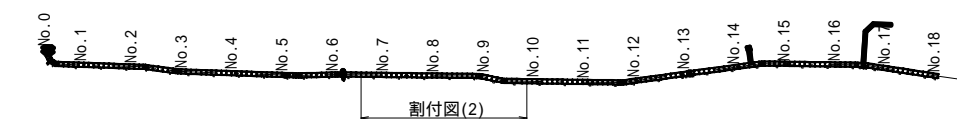
平面図 S=1:100



側面図 S=1:100



全体図 S=1:1500



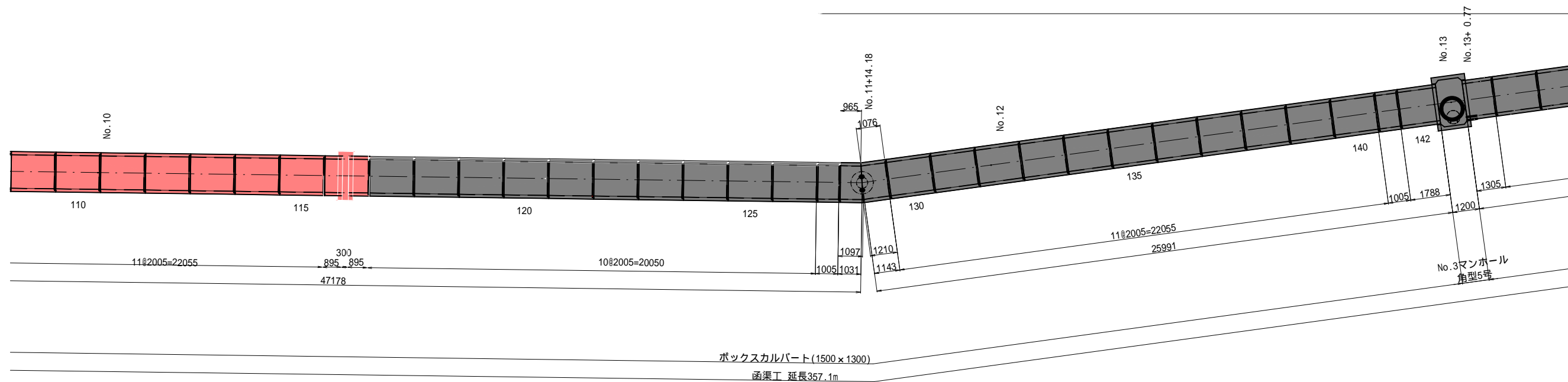
DL=580.00

工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	8/15	函渠工 割付図(2)	縮尺 S=1:100
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	
		主任技術者	

函渠工 割付図(3)

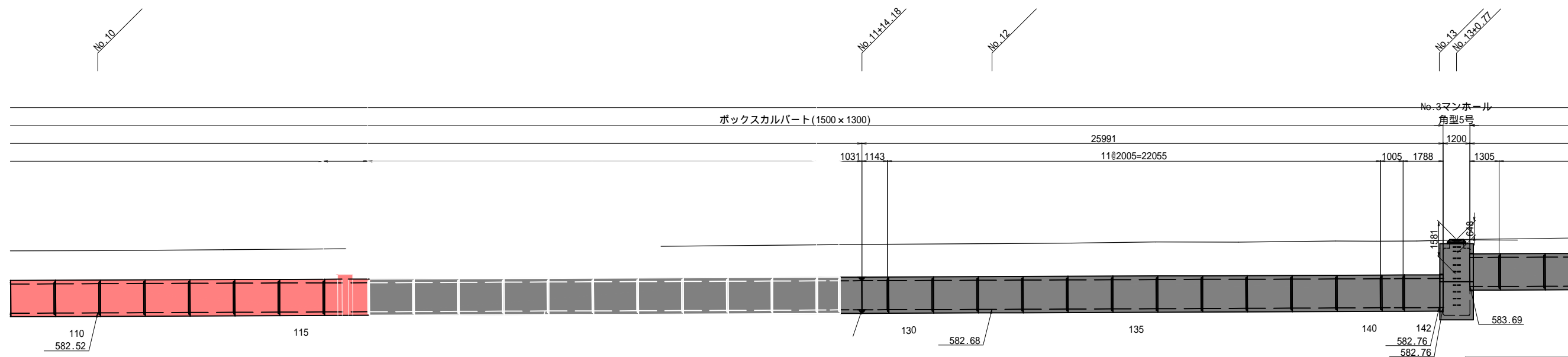
製品長に施工目地5m含む

平面図 S=1:100

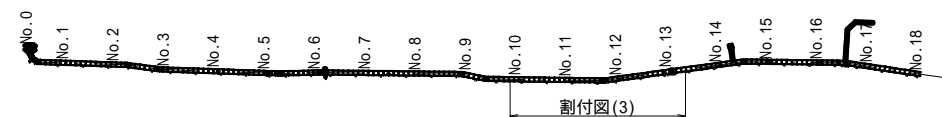


側面図 S=1:100

令和2年度施工



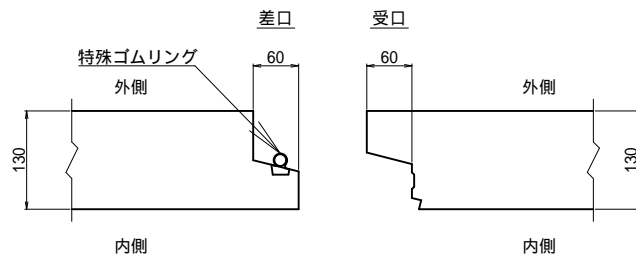
全体図 S=1:1500



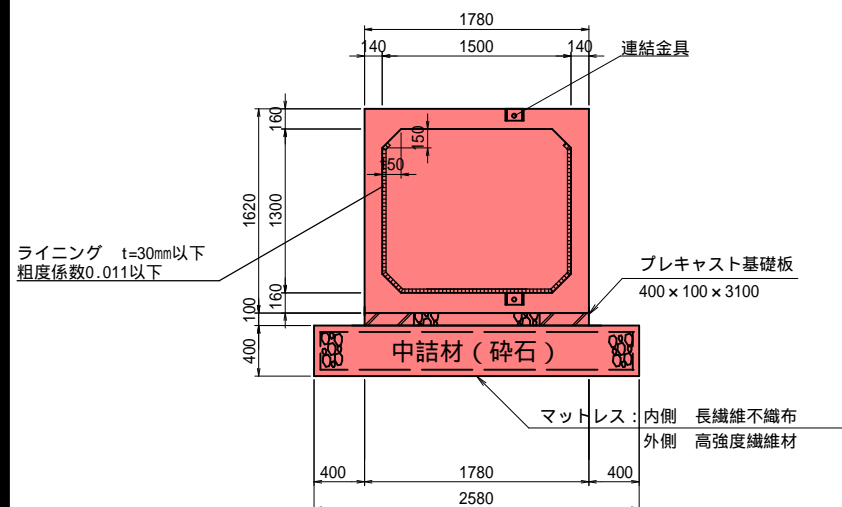
工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	9/15	図名	函渠工 割付図(3)
縮尺	S=1:100		
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	監査	設計
松本市役所			
設計会社	管理技術者		
測量会社	照査技術者		
調査会社	主任技術者		

函渠工 構造図 数量表

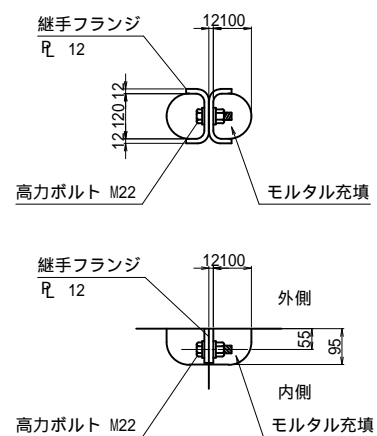
ジョイント詳細図 S=1:5



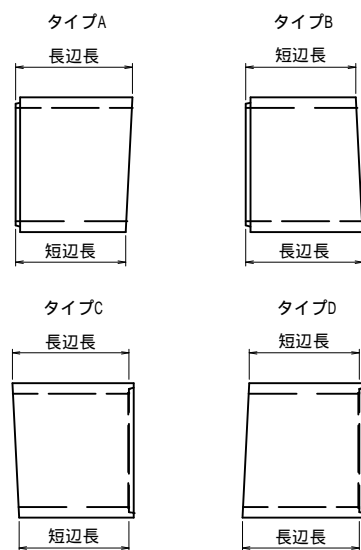
断面図 S=1:30 ボックスカルバート(1500×1300)



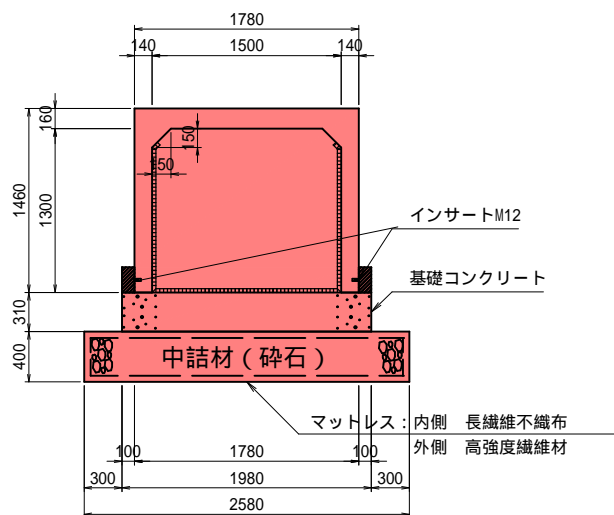
連結金具詳細図 S=1:10



斜切形状図 S=1:50



断面図 S=1:30 門型カルバート(1500×1300)



DCJボックスカルバート数量表

内空幅(mm)	内空高(mm)	製品長(mm)			製品番号	個数	参考質量(kg/本)	摘要
		短辺長	中央長	長辺長				
1500	1300	-	2000	-	55, 59 ~ 67, 72 ~ 95, 99 ~ 102, 105 ~ 115	49	4890	標準
		-	1000	-	56	1	2450	短尺
		-	1575	-	58	1	3850	短尺(凸カット), 頂版開口 900/2
		-	1420	-	57	1	3470	短尺(凹カット), 頂版開口 900/2
		1127	1245	1362	49	1	3040	斜切(タイプA)
		827	945	1062	50	1	2310	斜切(両側金具)
		828	945	1061	51	1	2310	斜切(両側金具)
		1007	1125	1243	52	1	2750	斜切(タイプD)
		1221	1247	1270	53	1	3050	斜切(タイプB)
		1524	1547	1570	54	1	3780	斜切(タイプC)
		1182	1193	1203	68	1	2920	斜切(タイプA)
		1167	1183	1200	69	1	2890	斜切(タイプC)
		-	1700	-	96	1	4160	短尺
		1234	1152	1070	97	1	2820	斜切(タイプA)
		1067	985	903	98	1	2410	斜切(タイプC)
904	985	1076	103	1	2420	斜切(タイプB)		
946	1027	1108	104	1	2510	斜切(タイプD)		
-	895	-	116	1	2190	短尺(凸カット), 継手部		
-	895	-	117	1	2190	短尺(凹カット), 継手部		
合計						67		

継手部数量表

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	24 N/mm ²	m ³	1.06	
型枠		m ²	5.93	
鉄筋	SD345 D13	kg	111.232	
インサート	M12	個	128	

門型カルバート数量表

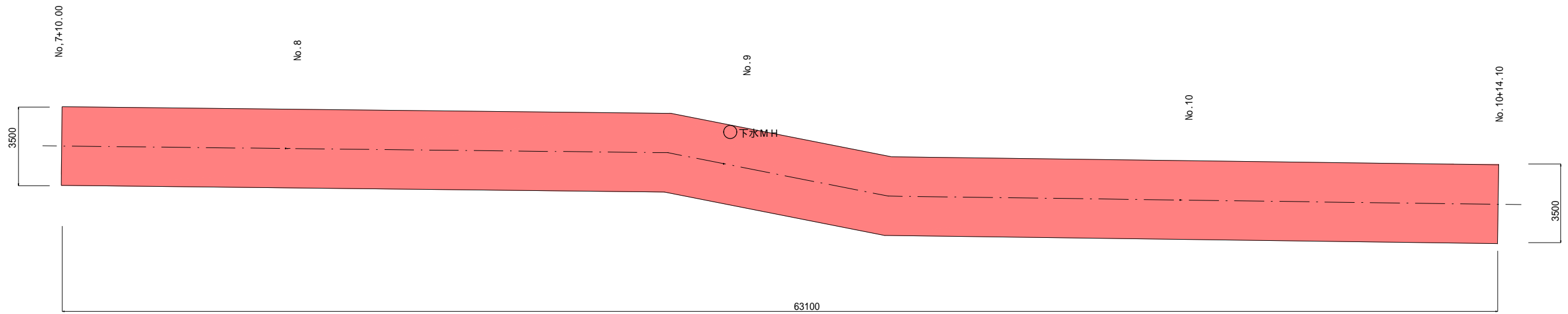
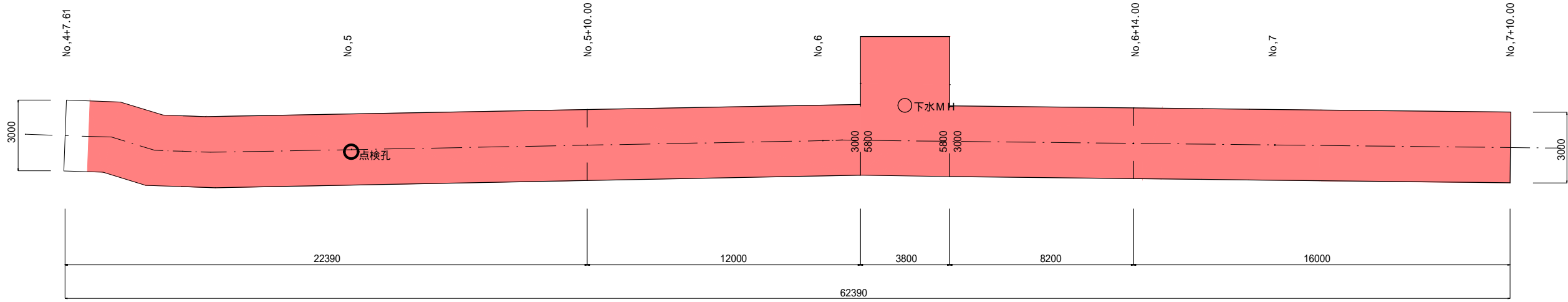
内空幅(mm)	内空高(mm)	製品長(mm)			製品番号	個数	参考質量(kg/本)	摘要
		短辺長	中央長	長辺長				
1500	1300	-	2000	-	70, 71	2	3360	標準, インサート付
合計						2		

材料数量表

工種	名称	規格	単位	数量
基礎工	基礎砕石	RC40-0	m ³	4.66
	基礎コンクリート	18-8-25H	m ³	2.46
	プレキャスト基礎板	400×100×3100	m	95.1
	高強度繊維材	GXR-200相当	m ²	448.8
	長繊維不織布	EX-26相当	m ²	362.1
	中詰材(砕石)		m ³	63.9

工事名	令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	10/15	函渠工 構造図 数量表	縮尺	図示
松本市 大手1,2丁目				
課長	係長	照査	設計	
松本市役所				
設計会社		管理技術者		
		照査技術者		
測量会社		主任技術者		
調査会社		主任技術者		

舗装展開図 S=1:100

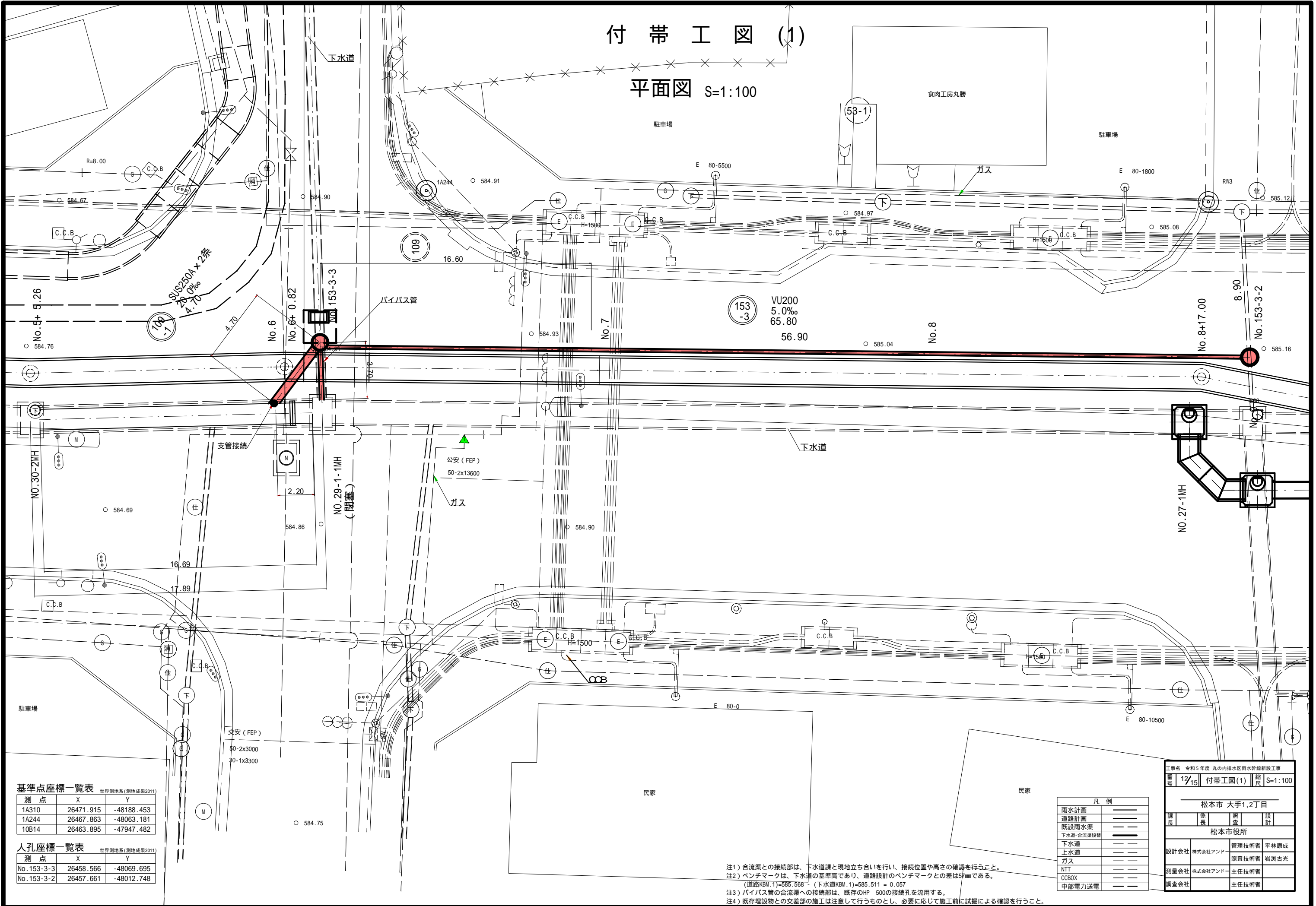


	3.0m	×	22.4m	=	67.2	m ²	
	3.0m	×	12.0m	=	36.0	m ²	
	5.8m	×	3.8m	=	22.0	m ²	
	3.0m	×	8.2m	=	24.6	m ²	
	3.0m	×	16.0m	=	48.0	m ²	
	3.5m	×	63.1m	=	220.9	m ²	
小計					418.7	m ²	
控除	0.33m	×	0.33m	×	3.14	×	3基 = 1.03m ²
合計					417.7	m ²	

工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	11/15	舗装展開図	縮尺 S=1:100
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	
		主任技術者	

付帯工図(1)

平面図 S=1:100



基準点座標一覧表 世界測地系(測地成果2011)

測点	X	Y
1A310	26471.915	-48188.453
1A244	26467.863	-48063.181
10B14	26463.895	-47947.482

人孔座標一覧表 世界測地系(測地成果2011)

測点	X	Y
No.153-3-3	26458.566	-48069.695
No.153-3-2	26457.661	-48012.748

凡例

雨水計画	——
道路計画	——
既設雨水渠	——
下水道・合流渠設備	——
下水道	——
上水道	——
ガス	——
NTT	——
CCBOX	——
中部電力送電	——

工事名 令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事
 番号 12/15 付帯工図(1) 縮尺 S=1:100

松本市 大手1,2丁目

課長	係長	照査	設計

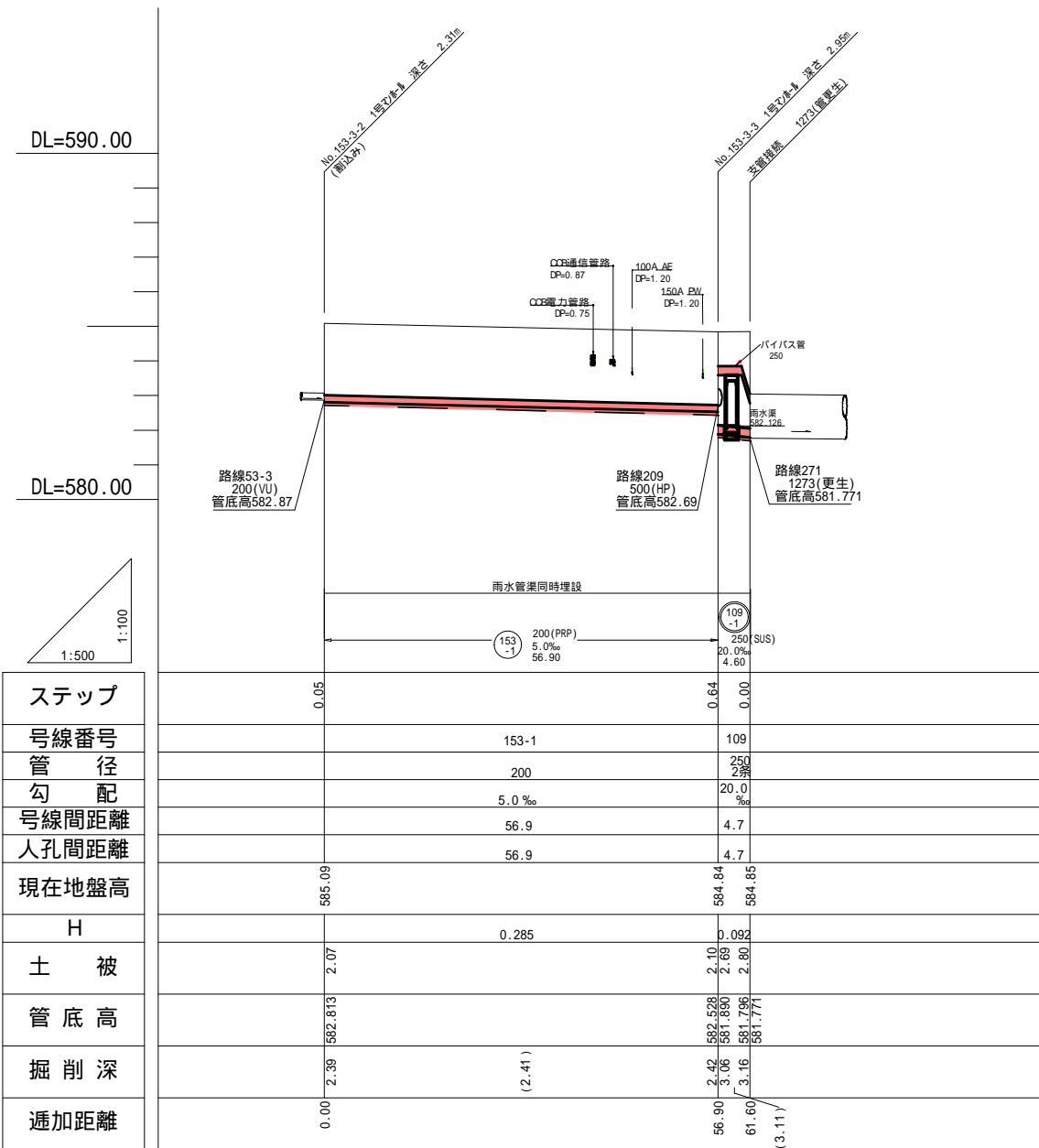
松本市役所

設計会社	株式会社アンド	管理技術者	平林康成
測量会社	株式会社アンド	照査技術者	岩淵古光
調査会社		主任技術者	

注1) 合流渠との接続部は、下水道課と現地立ち合いを行い、接続位置や高さの確認を行うこと。
 注2) ベンチマークは、下水道の基準高であり、道路設計のベンチマークとの差は57mmである。
 (道路KBM.1)=585.568⁻ (下水道KBM.1)=585.511 = 0.057
 注3) バイパス管の合流渠への接続部は、既存のHP 500の接続孔を流用する。
 注4) 既存埋設物との交差部の施工は注意して行うものとし、必要に応じて施工前に試掘による確認を行うこと。

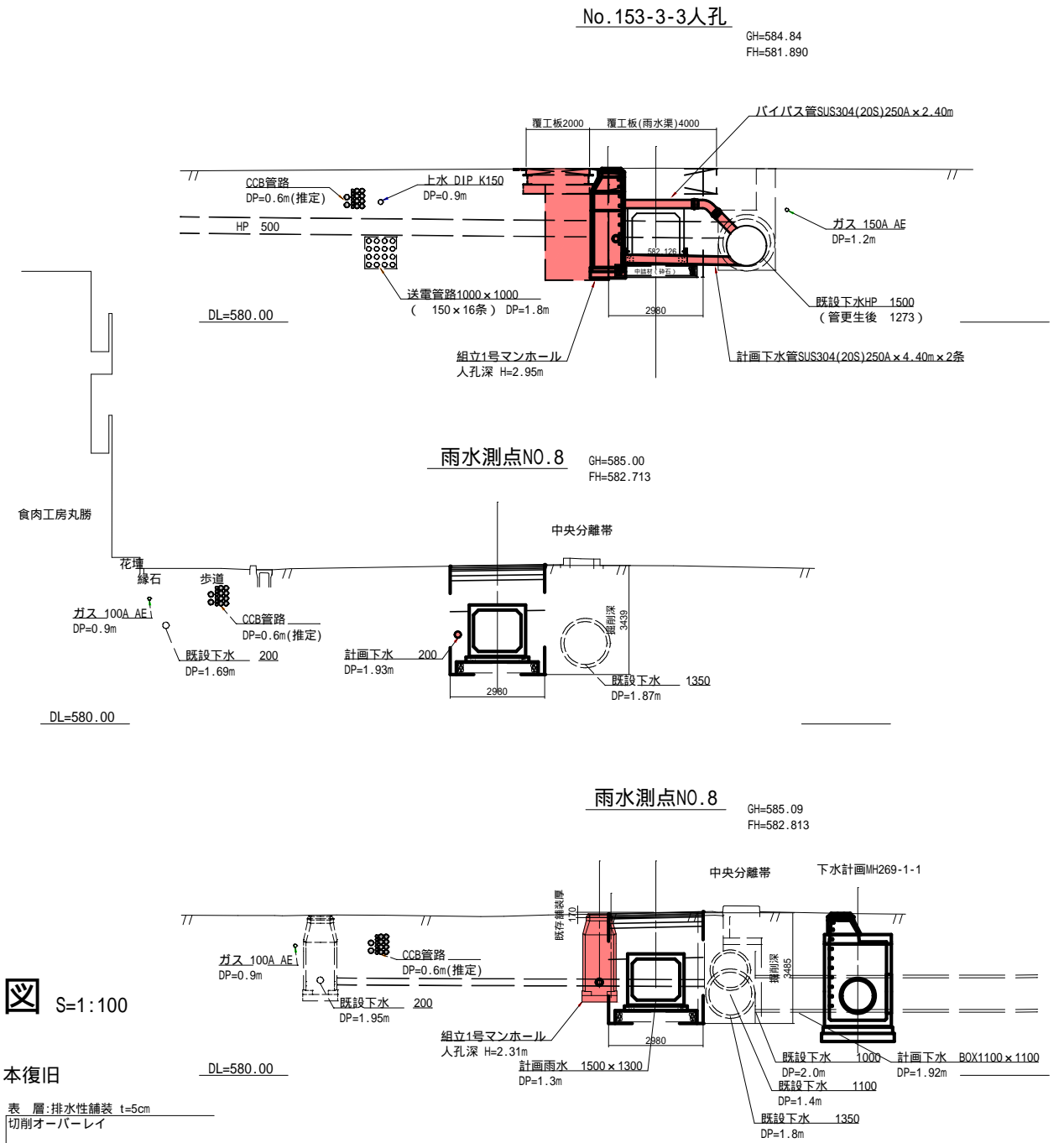
付帯工図(2)

縦断図 縮尺 横1:500 縦1:100

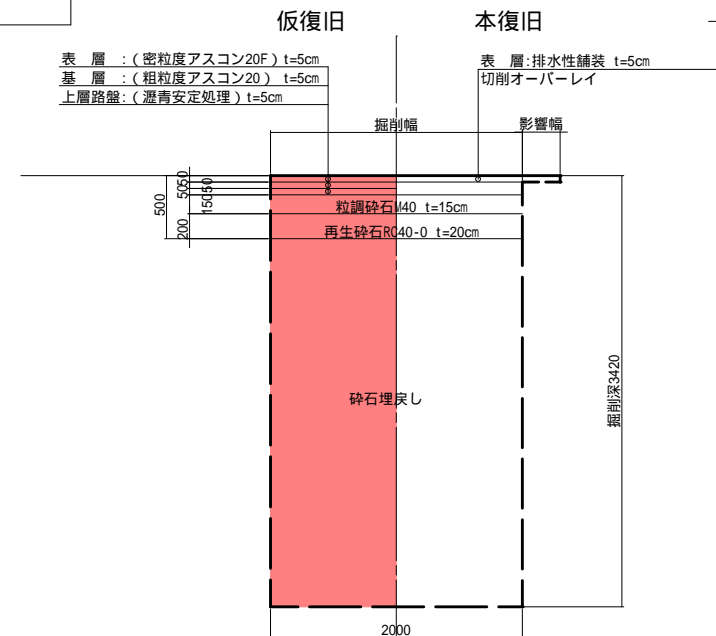


ステップ	0.05	0.64
号線番号	153-1	109
管径	200	250
勾配	5.0‰	20.0‰
号線間距離	56.9	4.7
人孔間距離	56.9	4.7
現在地盤高	585.09	584.84 / 584.85
H	0.285	0.092
土被	2.07	2.10 / 2.09 / 2.80
管底高	582.813	582.528 / 581.800 / 581.796 / 581.771
掘削深	2.39	2.42 / 3.06 / 3.16 / 3.11
透加距離	0.00	56.90 / 61.60 / (3.11)

横断図 S=1:100



標準断面図 S=1:100



注1) 合流渠との接続部は、下水道課との現地立ち合いを行い、接続位置や高さの確認を行うこと。
注2) 割込み人孔の設置については、既存管の高さを計測して組み立て高を決定すること。

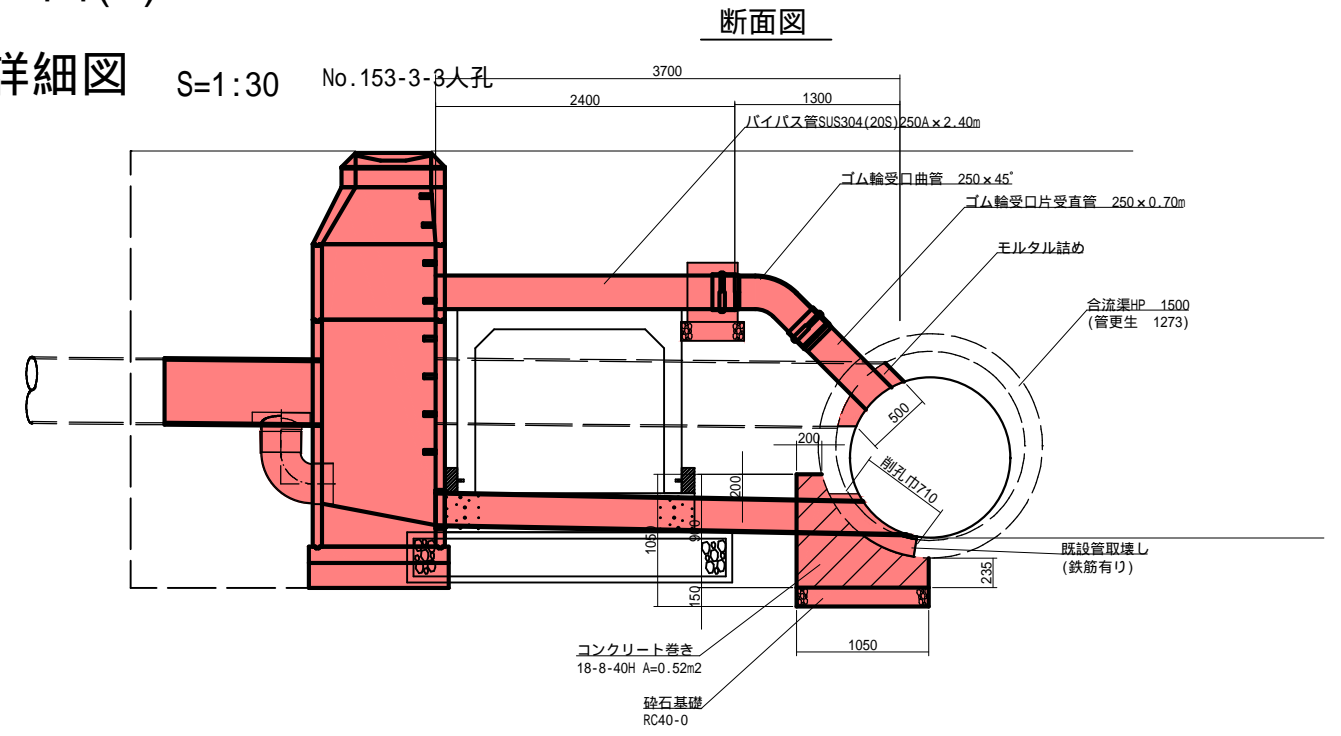
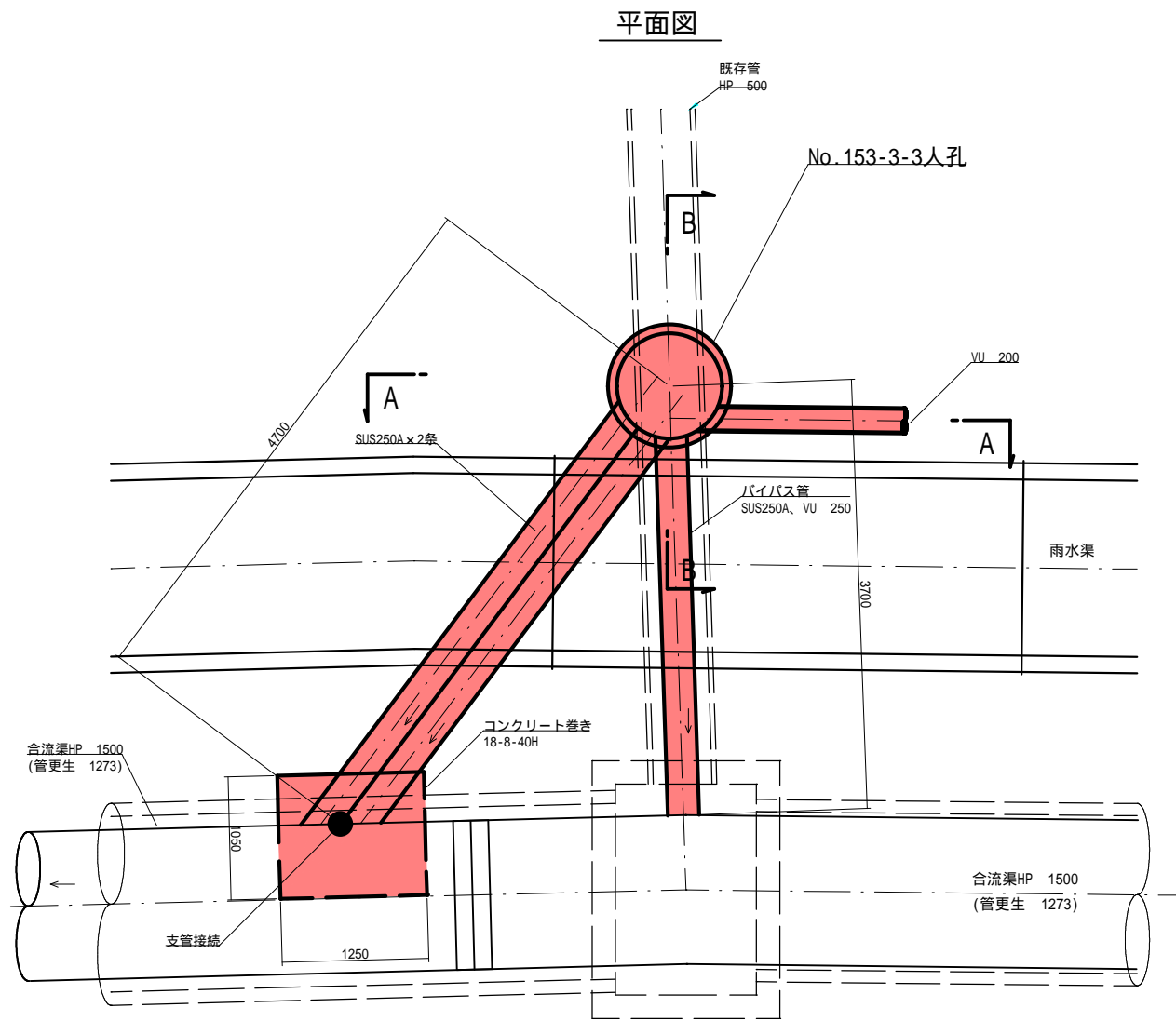
工事名	令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事		
番号	13/15	付帯工図(2)	縮尺 図示
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンドー	管理技術者	平林康成
		照査技術者	岩淵古光
測量会社	株式会社アンドー	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

付帯工図(3)

支管接続詳細図

S=1:30

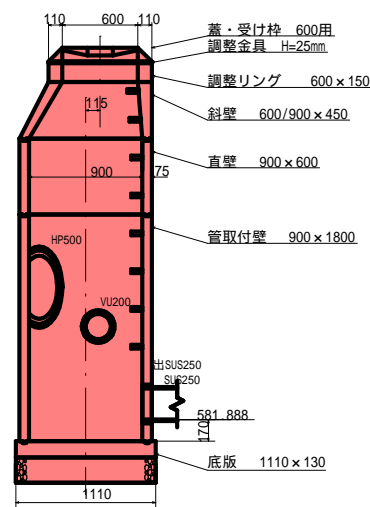
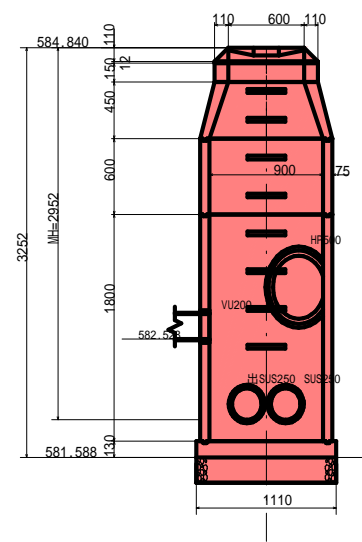
No.153-3-3人孔



No.153-3-3人孔構造図 S=1:30

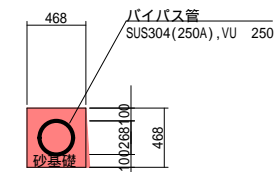
A-A断面

B-B断面

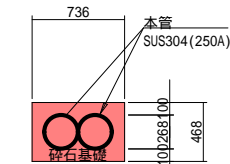


基礎工図

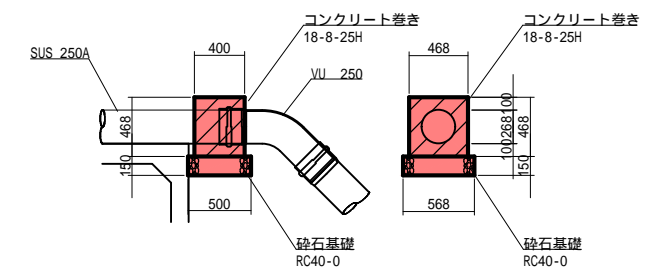
バイパス管



本管(下越し管)



コンクリート巻き詳細図



注1) 合流渠との接続部は、下水道課との現地立ち合いを行い、接続位置や高さの確認を行うこと。
注2) バイパス管の合流渠への接続部は、既存のHP 500の接続孔を流用する。

工事名	令和5年度 丸の内排水区雨水幹線断続工事		
番号	14 / 15	付帯工図(3) 支管接続詳細図	縮尺 S=1:30
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンド	管理技術者	平林康成
		照査技術者	岩淵古光
測量会社	株式会社アンド	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

付帯工図(4)

1号組立マンホール構造図(内径900mm) S=1:20

A - A断面図

割込人孔

No. 153-3-2人孔

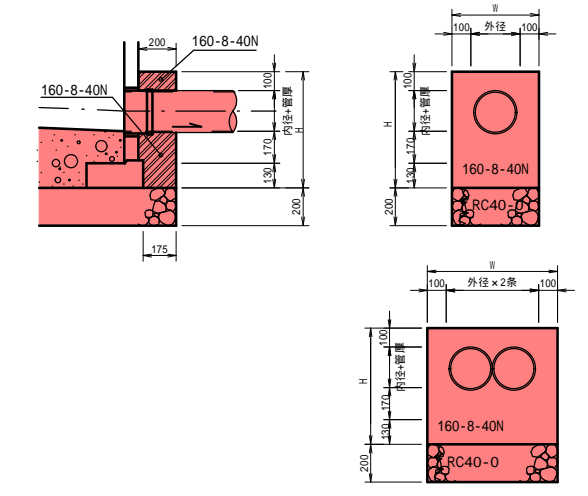
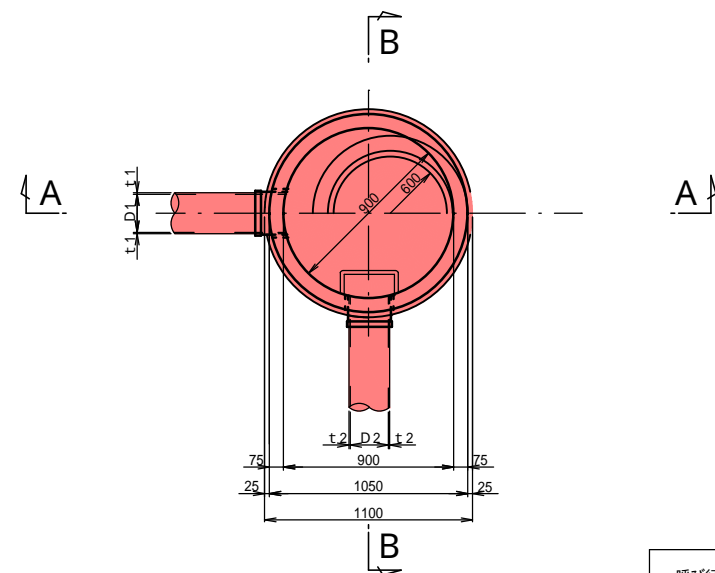
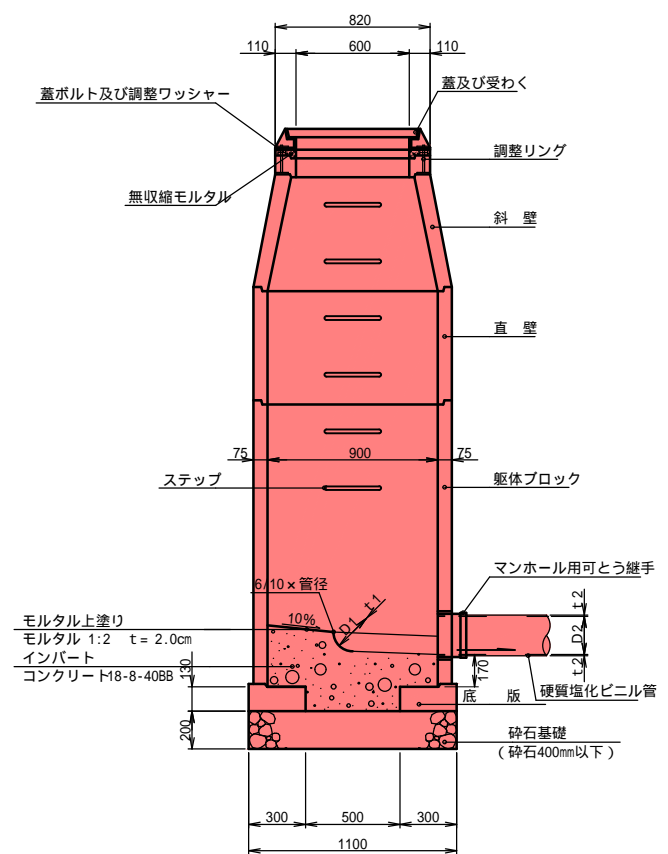
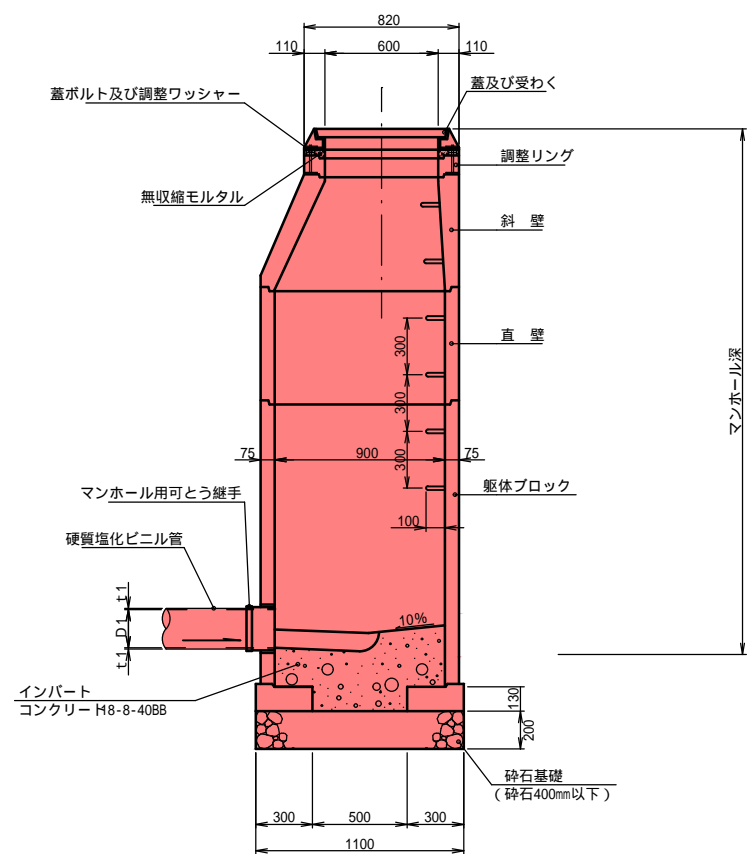
B - B断面図

平面図

No. 153-3-2人孔

人孔接続部

(割込人孔・SUS管×2条)



呼び径	管上 (mm)	管厚 (mm)	内径 (mm)	1号MH 躯体下高 (mm)	1号MH 底板厚 (mm)	H (m)	W (m)	砕石基礎工 (m3)	型枠工 (m ³)	コンクリート工 (m ³)
VU200	100	10	200	170	130	0.61	0.42	0.02	0.46	0.04
SUS250×2条	100	10	250	170	130	0.66	0.74	0.03	0.70	0.09
HP500	100	40	500	170	130	0.94	1.36	0.05	1.39	0.20

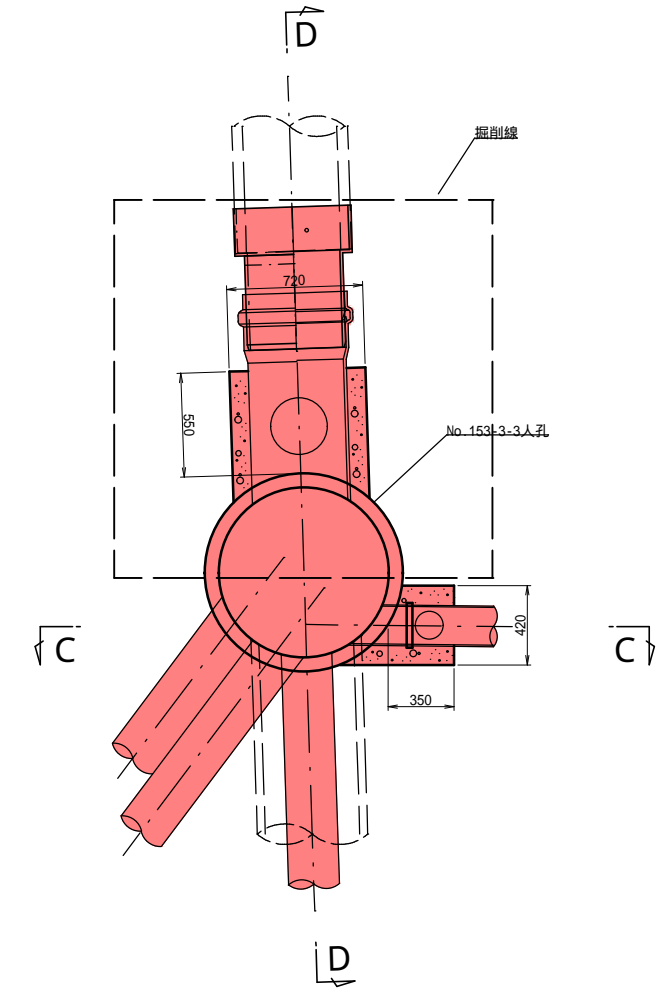
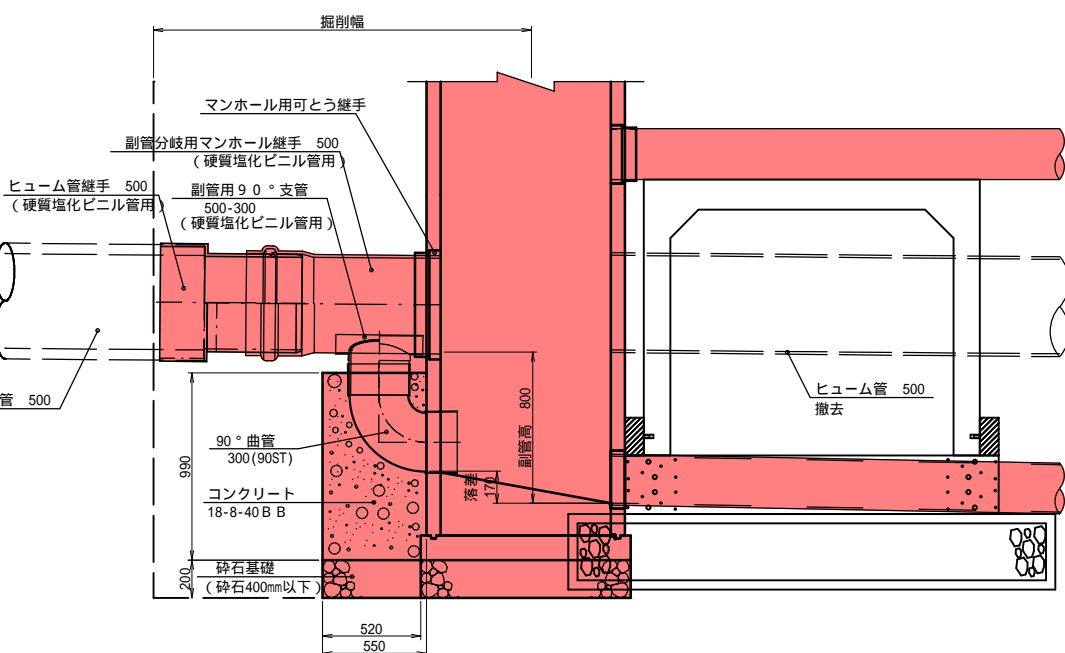
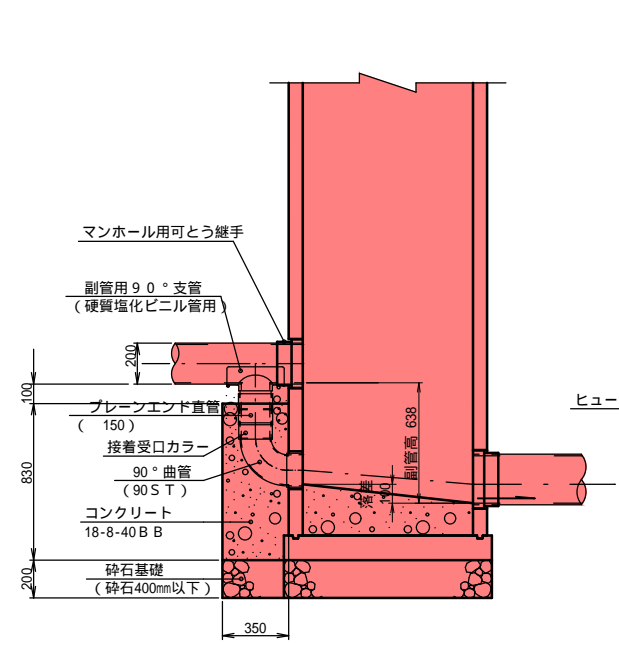
平面図

副管取付け部

No. 153-3-3人孔

本管径 200
C - C断面

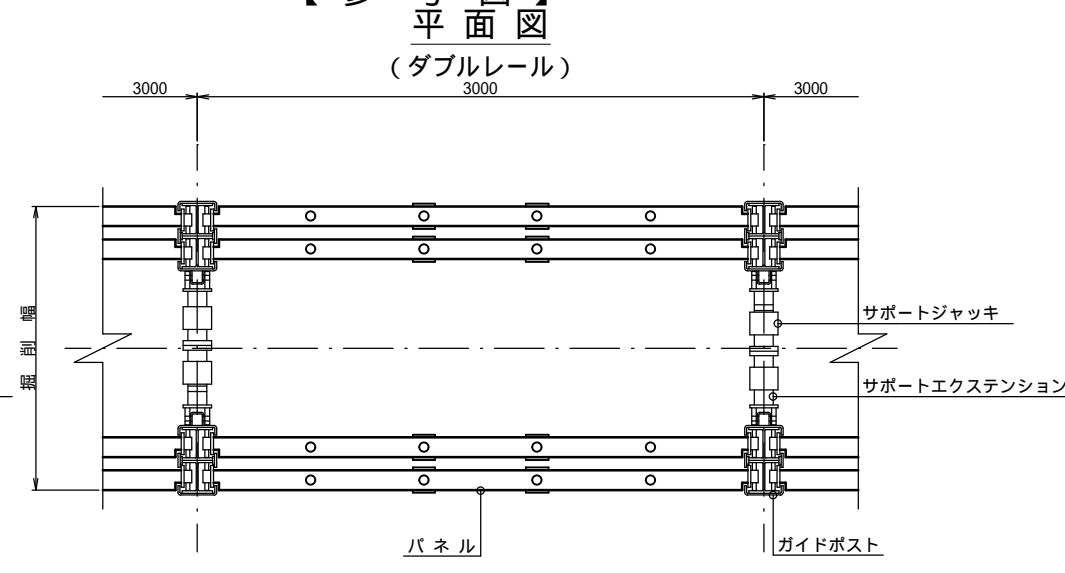
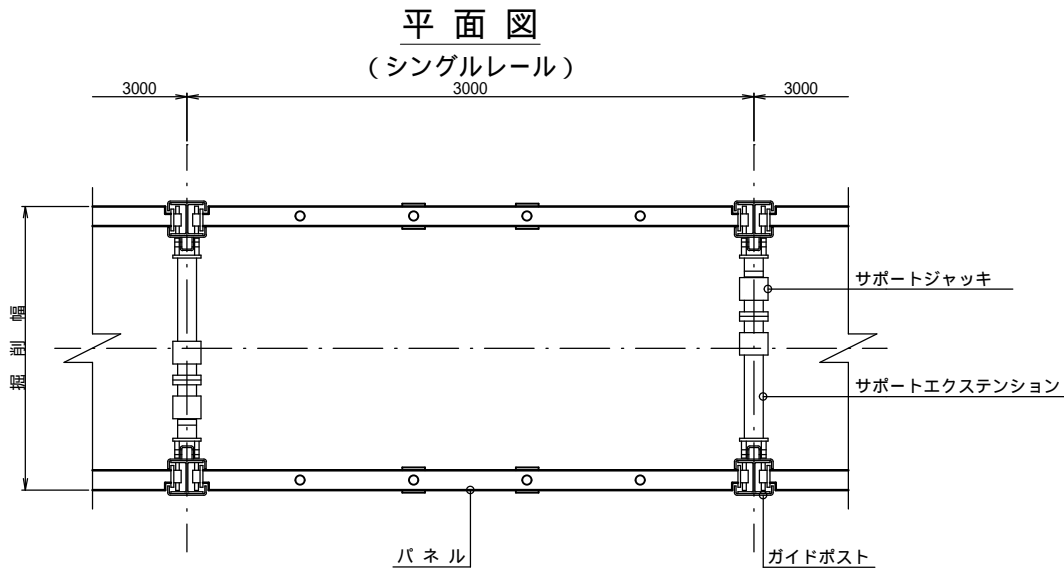
本管径 500
D - D断面



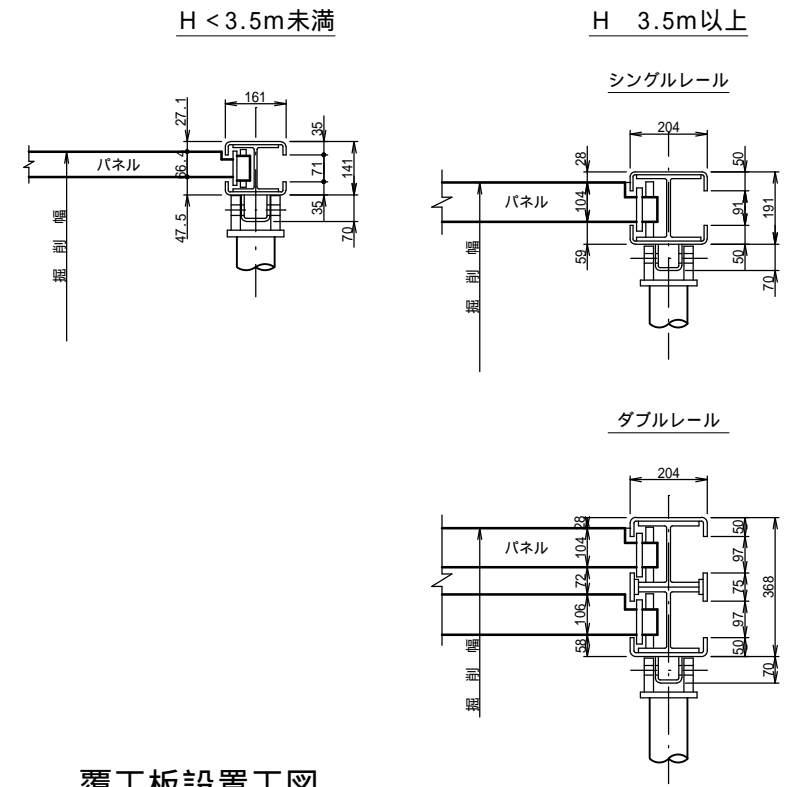
工事名	令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	15	付帯工図(4)	縮尺	S=1:20
1号組立マンホール構造図				
松本市 大手1,2丁目				
課長	係長	照査	設計	
松本市役所				
設計会社	株式会社アンド	管理技術者	平林康成	
		照査技術者	岩瀬古光	
測量会社	株式会社アンド	主任技術者		
調査会社		主任技術者		

建込み簡易土留構造図 S=1:20

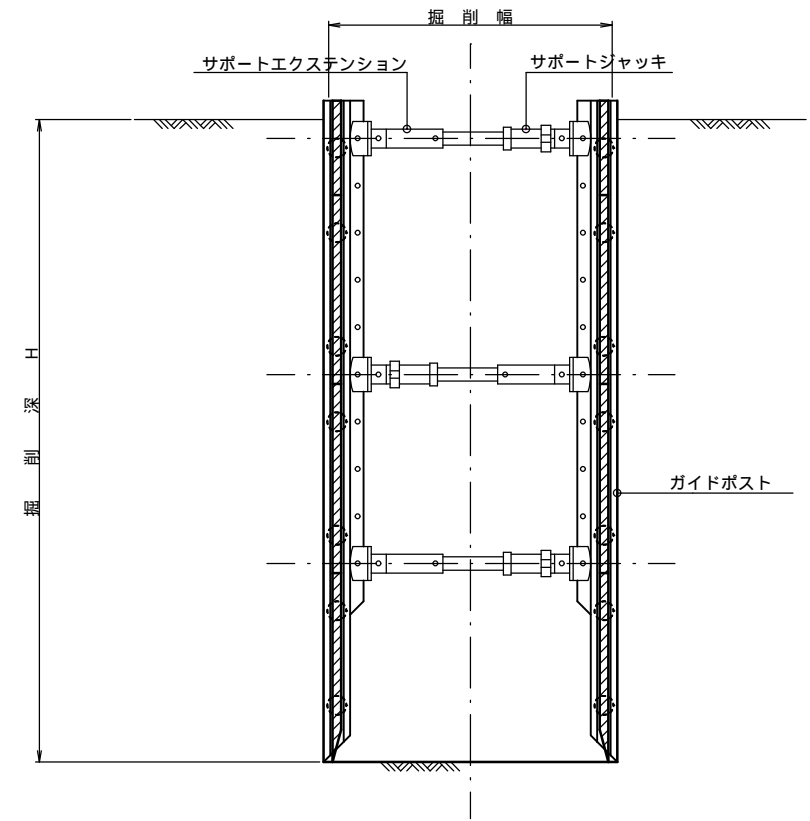
【参考図】
平面図



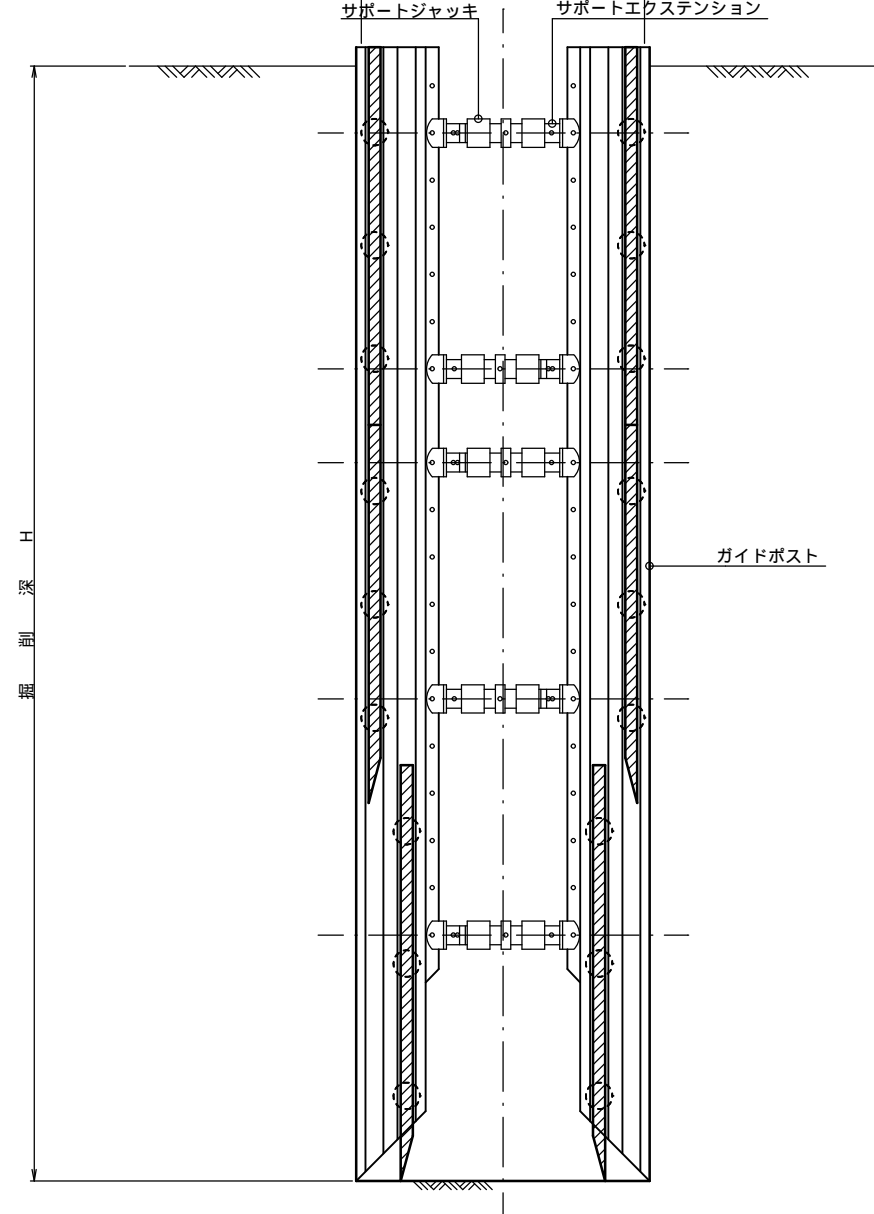
支柱詳細図 S=1:10



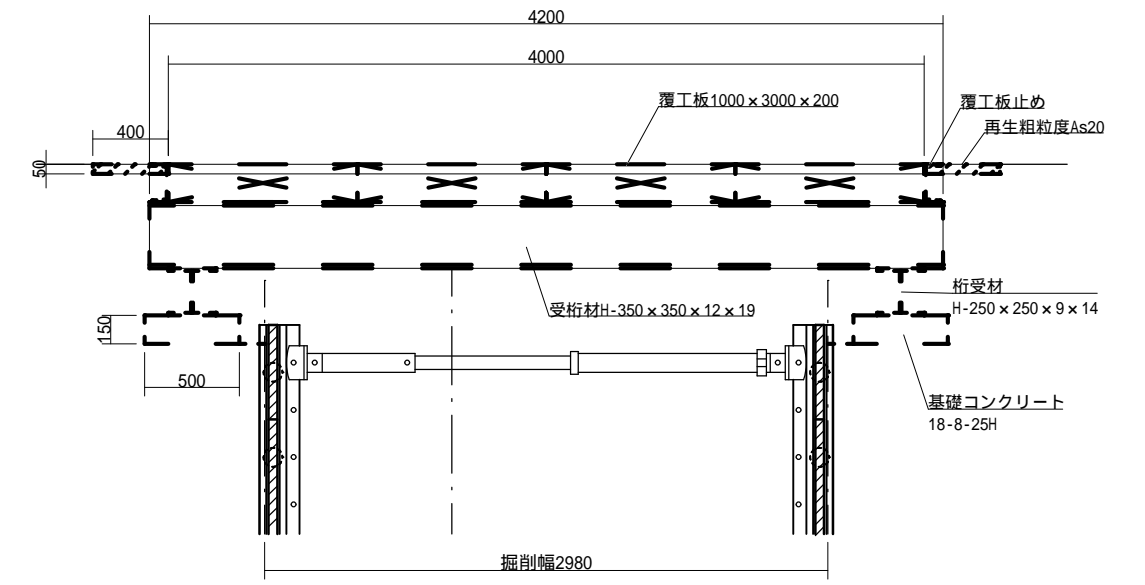
断面図 (シングルレール)



断面図 (ダブルレール)



覆工板設置工図

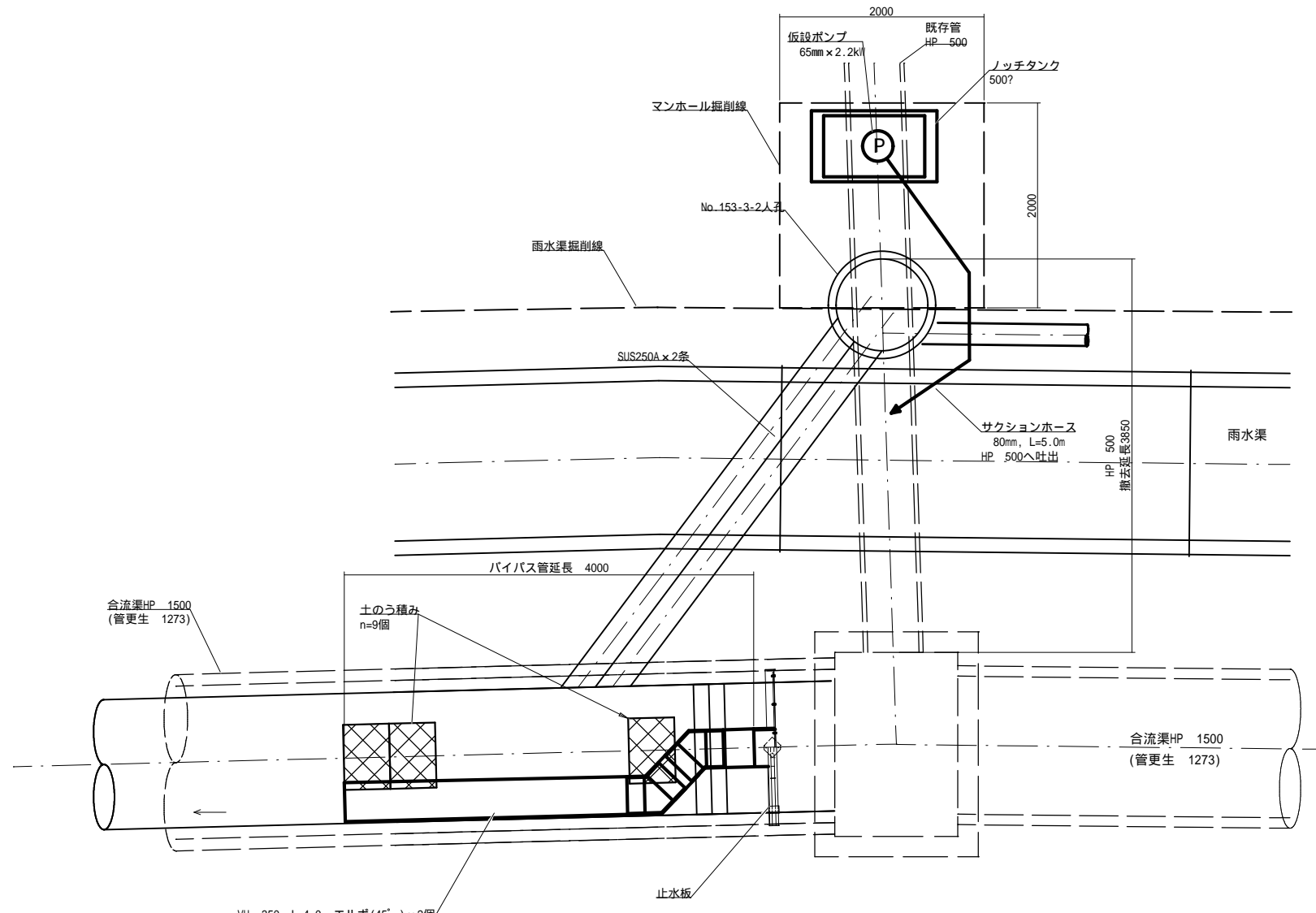


(注) 掘削巾については道路土工図に表示のとおり。

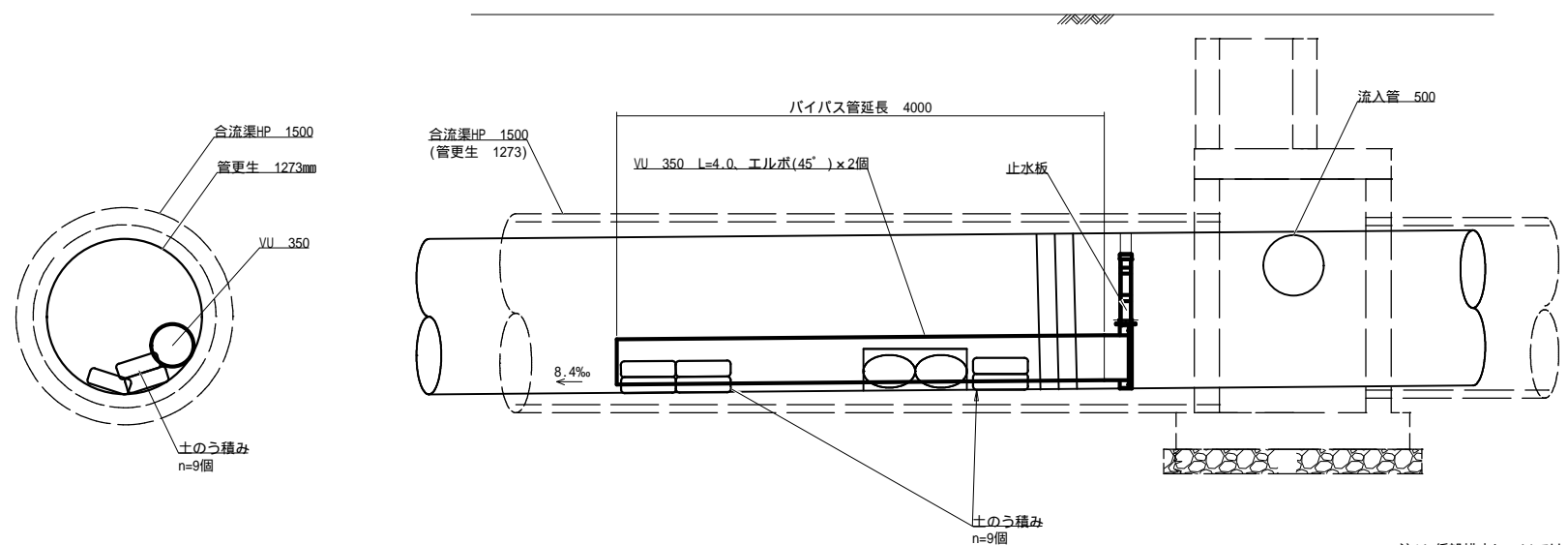
令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	参-1	建込み簡易土留構造図	縮尺 図示
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンド	管理技術者	平林康成
		照査技術者	岩瀬古光
測量会社	株式会社アンド	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

仮設排水計画図（参考図） S=1:30

平面図

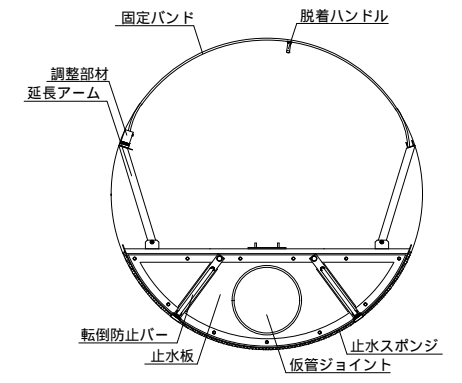


断面図



止水板詳細図

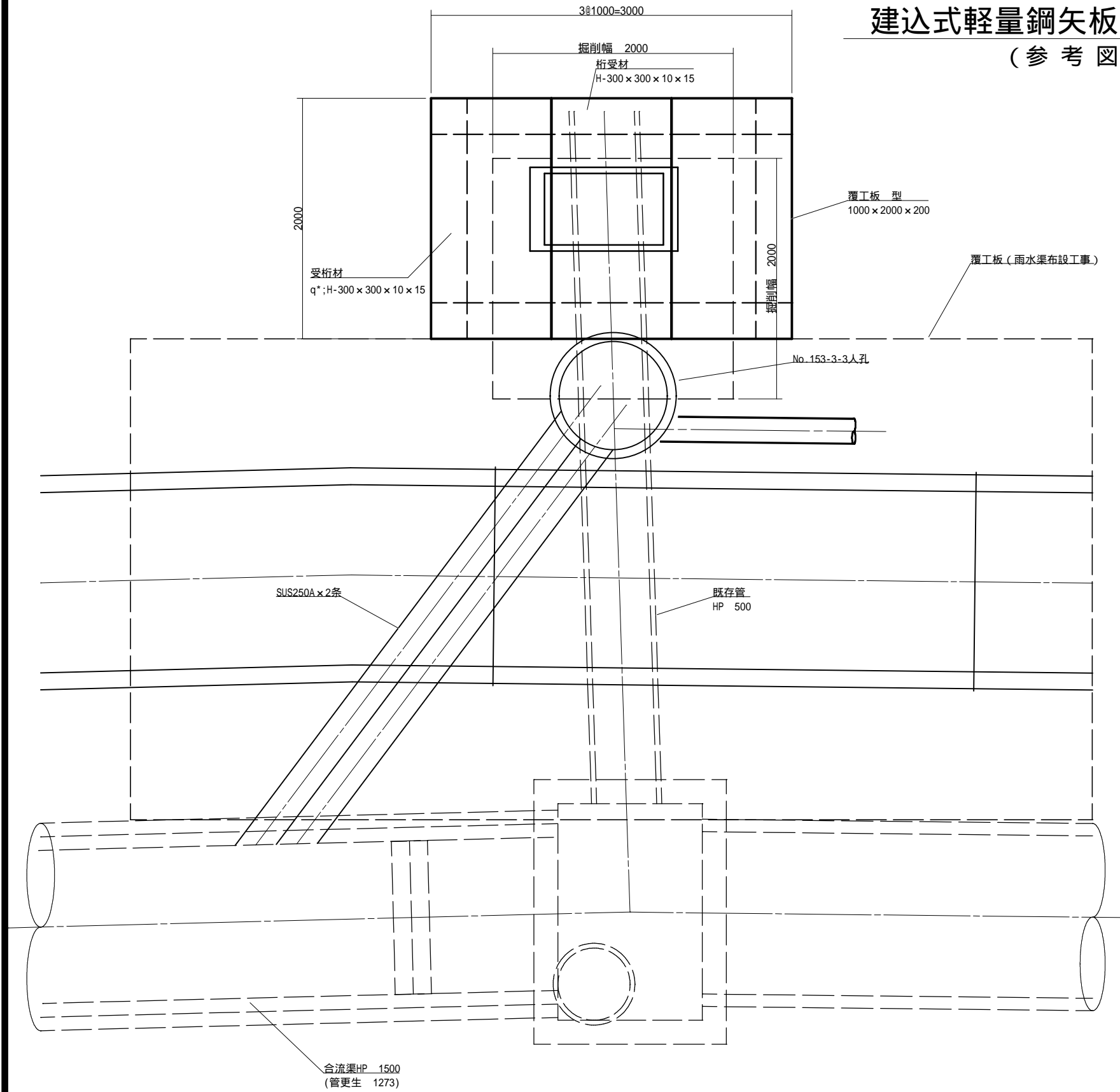
S=1:15



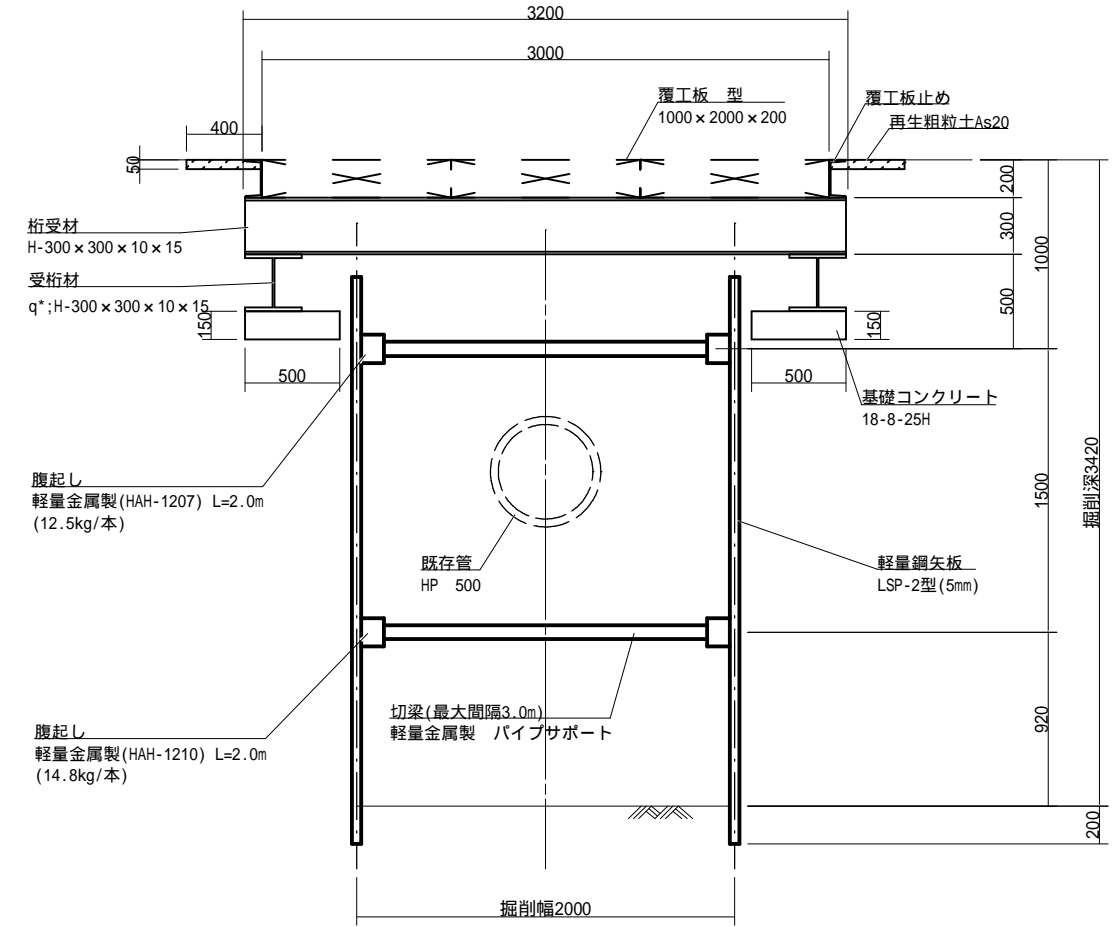
- 注1) 仮設排水については、下水道課に確認を取るものとし、必要に応じて現地での立会いを行うこと。
- 注2) 仮設ポンプとノッチタンクは、実汚水量を確認してポンプ性能およびタンク容量を決定すること。
- 注3) 合流渠内の仮設排水について、仮設対象が更生管であり正管ではないため、止水板の製作前に設置位置の詳細寸法を計測すること。
- 注4) 合流渠内は耐震化継手が設置されているため、止水板はそれを避けて設置すること。
- 注5) 合流渠内の仮設排水について、バイパス管の勾配は既存管の勾配 (8.4‰) 以上とすること。
- 注6) バイパス管の流下能力が不足する場合は仮設ポンプを併用すること。

令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	参-2	仮設排水計画図 (参考図)	縮尺 図示
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンド	管理技術者	平林康成
		照査技術者	岩淵古光
測量会社	株式会社アンド	主任技術者	
調査会社		主任技術者	

建込式軽量鋼矢板土留構造図 S=1:20 (参考図)



覆工板設置工図 支保2段(H=3.42m)



令和5年度 丸の内排水区雨水幹線新設工事			
番号	参-3	土留構造図 (参考図)	縮尺 S=1:20
松本市 大手1,2丁目			
課長	係長	照査	設計
松本市役所			
設計会社	株式会社アンド	管理技術者	平林康成
		照査技術者	岩瀬古光
測量会社	株式会社アンド	主任技術者	
調査会社		主任技術者	